令和8年　第2回
オーナー 研修

10月13日（火）15:00

大鉄工業㈱ 建築支店

建築支店長より挨拶

春名社長より挨拶

安全推進部より

安全推進部より

①現在の危機的状況

②今年度の事故事象

③安全管理の仕組み（線路内作業）

スケジュール

①現在の危機的状況

②今年度の事故事象

③安全管理の仕組み（線路内作業）

①現在の危機的状況

まずはこれを見ていただきます

4年連続

①現在の危機的状況

2023～2026年

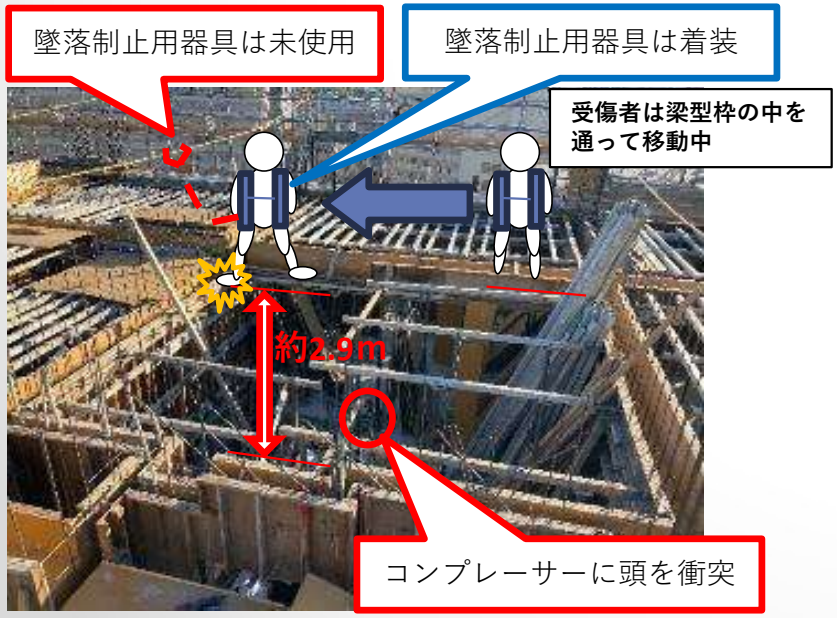
4年連続で
墜落事象

東喜連作業所　スラブ型枠施工中に開口部足元の部材が破損して墜落

２０２３年

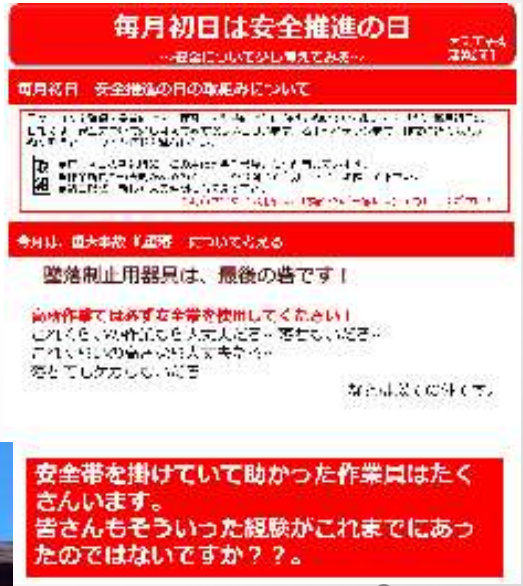
発生日時：2023年11月21日(火)　13:40頃
発生場所：現場内　南棟１０階　スラブ型枠端部
概　　況：スラブ型枠建込み中に足元の資材(大引き固定金具受け材）が破損。墜落して下階に置いてあったコンプレッサーに頭を激突。救急車にて搬送。
（被災程度：頭部打撲、挫創【頭頚部ＣＴでは出血、骨折を認めず】　不休）
型の分類：**墜落**
原　　因：フルハーネス型墜落制止用器具を装着していたが、未使用であった。
問 題 点・受傷者はこれくらいの作業なら大丈夫（落ちない）と思い込んでいた。
対　　策・作業員への周知・徹底
（来月１２月の安全推進の日に、状況写真を配布して、現場所長から安全講話を行う）
・型枠会社に対し、緊急オーナー会議を実施し指導強化を指導
・元請のチェック強化【社員の声掛け指導の徹底】
（大規模現場において、施工段階での最上階にＷＥＢカメラを設置し、不使用者のチェック）
・親綱が使えない場所をなくすまで、親綱設置を行う
※当面の間、安全パトロールの重点指導事項する

現場写真・詳細写真



段差スラブを受けるための木材が踏んだ時に破損

建築支店の取組み

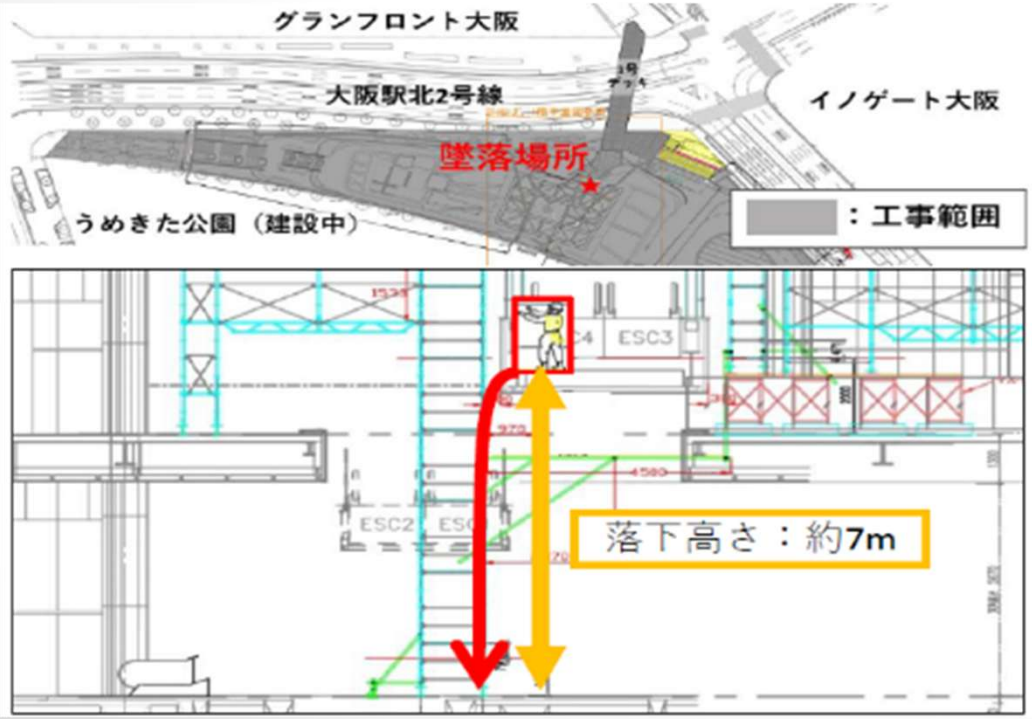


安全推進の日に所長にて安全講話

うめきた地上駅舎　鉄骨柱耐火塗装中に7mの作業床から誤って墜落

２０２４年

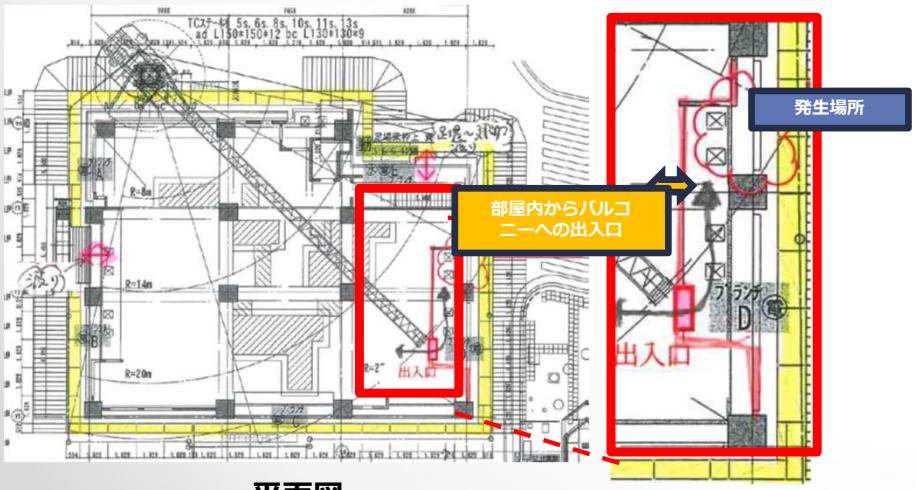
【発生日時】　2024 年 6 月 19 日（水） 16 時 05 分頃
【場　　所】　うめきた地上駅舎 工事ヤード
【原　　因】　移動の際、設置隅の親綱に墜落制止用器具を使用しなかった
【概　　要】　受傷者は地上駅舎内の 2 階から 3 階へ至るエスカレーターを支持する鉄骨柱部の耐火塗装作業に従事していた際に、約7m 下の 1 階コンクリートスラブ面に墜落した。
【被災程度】　腰椎第 4,5 左横突起骨折、 左上腕首骨幹部骨折、閉鎖枝動脈損傷（骨盤内部出血）
【型の分類】　**墜落**
【付　　記】　・受傷者はヘルメット、安全靴、墜落制止用器具（フルハーネス）を着用していた。
・当日の元請からの安全衛生指示事項 は「安全帯 使用 の徹底」であった。
・職長（安全帯監視者）や他の作業員は、事象発生時当該箇所におらず目撃者 はいない。
・ペンキ缶と刷毛が腰壁上に存置されていたことから、腰壁上から塗装作業をしていた。
【対　　策】　・週間工程会議等で1,2週間先の高所作業において法令上必要な墜落防護措置を整備。
・週１回協力会社と安全パトを実施し、作業内容・手順がより安全に作業できるかを確認。
・**仮設物の盛替え等でその後の作業手順に変更を洗い出し、必要な対策を講じる。**　等々



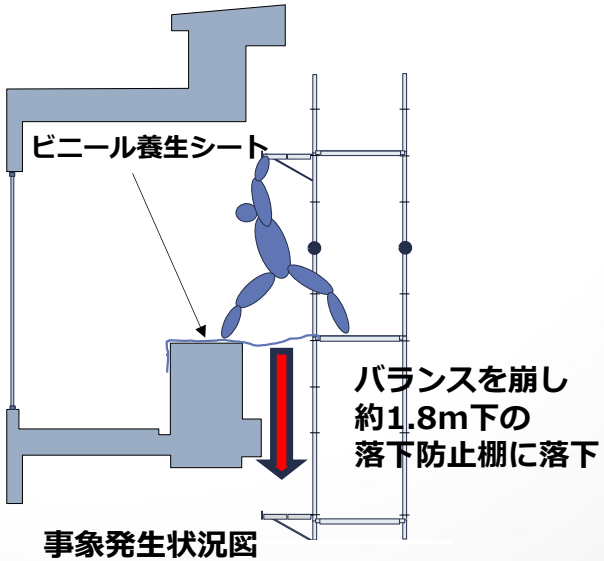
下山手作業所　バルコニーから1.8m落下

２０２５年

【発生日時】　2025年11月21日（金）　10：10頃　天候：晴れ
【場　　所】　１3階バルコニー
【原　　因】　外部足場よりバルコニーへ移動しようとしてバランスを崩したため
【概　　要】　当日は点呼終了後、8：30頃より外壁塗装工事を開始した。
10：10頃に作業員（被災者）が**外部足場よりバルコニーに移動**しようとした際にバランスを崩し、1.8m下部の外部足場落下防止棚に落下して負傷した。
（被災程度：右鎖骨骨折、内臓（腎臓）損傷の疑い　休業4日以上）
【型の分類】　**墜落**
【付　　記】　・当日の作業は外壁の吹付塗装であった。
・作業箇所までの移動ルートについて、元請社員から職長へは建物内から移動するよう指示していた。
・被災した作業員は落下時に墜落制止用器具を着用していたが使用していなかった。
・作業箇所周辺はバルコニー床面から外部足場の間はビニール養生シートに覆われていた。
【対　　策】　・塗装工の新規入場者や応援者が現場入場する際は特に注意して年齢や経歴等の確認を行い、入場後はできる限り声掛けを行う。（元請、一次とも）
・**近道行動を誘発しない移動ルートの計画を立て、工事進捗に合わせて随時見直しを行う。**



平面図



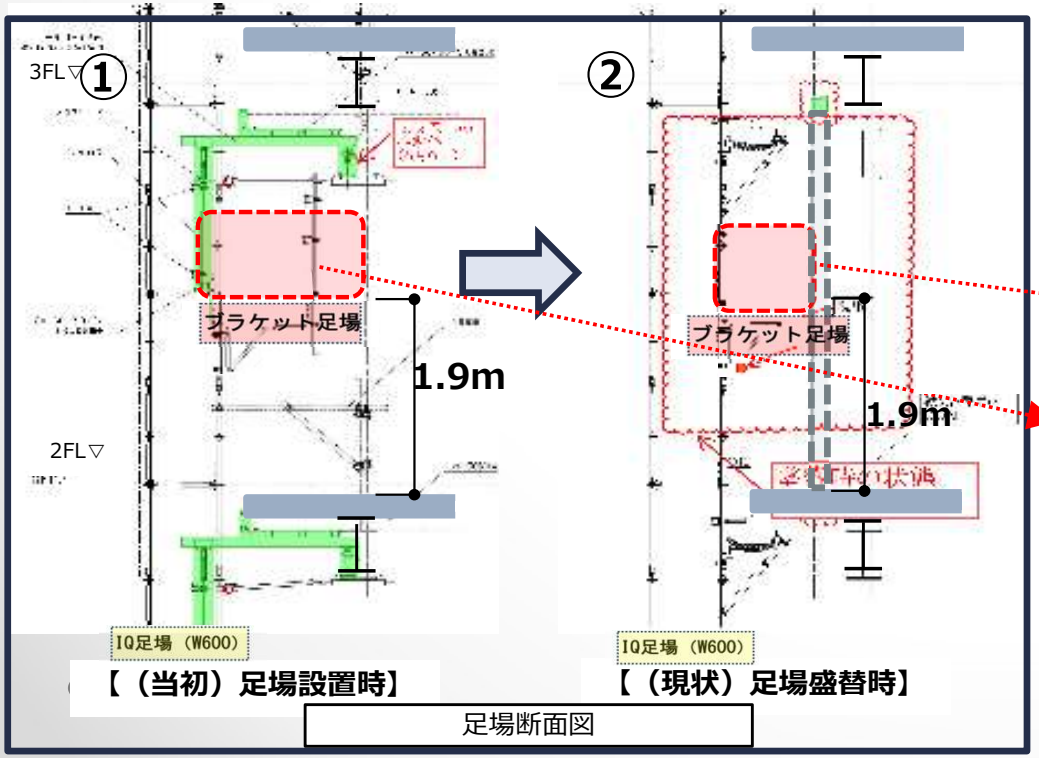
事象発生状況図

落下箇所状況写真

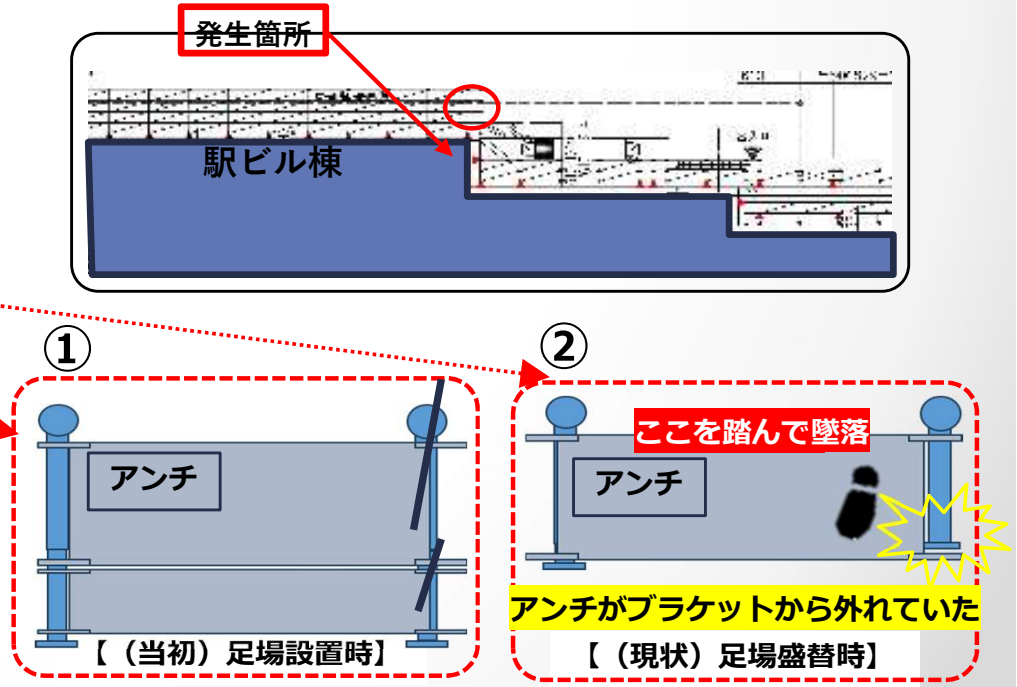
向日町駅ビル作業所　外壁下地位置出し中ブラケット足場から墜落

２０２６年

発生日時：2026年8月20日(木)　11:30頃
発生場所：向日町駅ビル作業所　駅ビル棟２階
概　　況：外壁ECP下地の位置出しのため移動していた際、固定されていなかった
ブラケット足場のアンチが外れ**1.9m下のスラブに落下して後頭部を強打**(休業4日以上)
型の分類：**墜落**
原　　因：盛替え後の足場の設置状態が適切で無かった
問 題 点：①**組立業者および元請による盛替え後の点検が実施されていない**
②**足場使用業者の本作業範囲は点検していたが準備作業範囲まで点検が出来ていない**
対　　策：①**足場盛替え後の点検を確実に実施する**
※朝礼時に足場盛替え作業がある協力会社に挙手をさせ、会社名、氏名を確認する（元請、協力会社とも）
※現場所長等は足場点検が確実に実施されているか点検表にて確認する
②**足場使用前の点検は当日使用する全足場上作業に該当する事を周知する**
※使用前点検結果記入用紙（KY用紙）に当日使用する全足場が対象であることを明記する



足場断面図



平　面　図

①現在の危機的状況

何としてでも、これ以上の墜落事故は食い止めたい！！

建築本部からも重大災害発生についてが発信されています。

お手元にも別紙でお配りしています。内容の再確認をお願いします。

安衛則567条の足場の点検

☆盛替え後の確実な点検実施！
☆準備作業含めて足場上作業前は使用前点検を確実に実施しましょう！

安衛則 567 条で足場の点検が義務付けられています！

確認ですが

点検が必要な場面

元請・組立業者
- 足場組立完了時
- 悪天候時(強風・大雨・大雪)
- 中震(震度4)発生時
- 一部解体もしくは変更後

使用業者
- 足場作業開始前

主な点検項目

①床材の損傷、取付状態
②建地、布、ﾌﾞﾗｹｯﾄ等の取付部状態
③緊結材の損傷、腐食
④筋かい、手摺、中さん等の取外し脱落の有無
⑤巾木等の取付状態・取外しの有無
⑥ジャッキベースの沈下・滑動の状態
⑦筋交い、控え、壁つなぎ等の状態
取外しの有無
⑧建地、布及びﾌﾞﾗｹｯﾄの損傷

足場盛替え時は壁つなぎに意識がいきがちですが上記項目も必ず必要

2/2

スケジュール

①現在の危機的状況

②今年度の事故事象

③安全管理の仕組み（線路内作業）

今年度、建築現場で発生した事象

①強力ｻﾎﾟｰﾄのﾊﾝﾄﾞﾙをﾊﾝﾏｰで追い締め中、飛んだ鉄破片で目の下を受傷

下まぶた裂傷（不休）（4/9）

強力ｻﾎﾟｰﾄの設置作業中、追い締めする為にﾊﾝﾄﾞﾙ根本部分をﾊﾝﾏｰにて叩いた際、止付け部分の破片（リベット頭）が飛散し、右目まぶたに直撃

雌ネジのボルト部分をﾊﾝﾏｰで叩いた
（ｶﾀﾛｸﾞにはﾎﾞﾙﾄ部分を叩くのはNG）

保護メガネは無しでの作業

②外構作業中、桟木の棘が左小指に刺さる

左環指挫創（不休）（4/11）
（さかんしざそう）

外構部の型枠撤去作業中、被災者が型枠材（桟木）を左方向へスライドさせて移動させようとした際、桟木から出ていた棘が左手薬指の腹部に刺さり負傷

手元をよく見ずに作業していた
手袋を着用していた為安心していた

③天井ｸﾛｽ下地ﾊﾟﾃ処理作業中に立馬(H650㎜)から転落　橈骨頸部骨折（5/29）

休業４日以上

（とうこつけいぶこっせつ）

5階室内において、立馬を使用して天井クロス下地のパテ処理作業を行っていた。作業後、立馬上で後方へ移動しようとした際に足を踏み外し、650㎜下の床面へ転落

移動する際、足元確認せずに移動

下階からの継続作業による注意不足であった

④立馬でネットを張る際、単管から滑って小指を負傷　左小指脱臼（不休）（6/29）

喫煙所の塩ビ波板屋根の飛散防止ﾈｯﾄを張る際、ﾈｯﾄ部を手繰り寄せる為に、（高さ800㎜の）外部仮囲い側の単管下地上に足を掛け、ｽﾘｯﾌﾟし前向きに転倒、左手を負傷

近道・横着行為

立馬を移動させず不安定な状態での作業

簡易作業だったので単独作業であった

②今年度の事故事象

これらの事象は施工計画に起因するものでは無く、作業員さんの不注意で発生しているヒューマンエラーによるものです。

みんなで声を掛け合い、不安全行動の抑制と安全な環境づくりに向けたコミュニケーションを活性化させましょう！
我々大鉄工業の社員は現場巡回時等に進んで声掛けをします！！皆さんも、どんな言葉でもいいので、進んで声掛けをお願いします。

②今年度の事故事象

今年６月の安全大会で表彰された協力会社の職長さんと表彰された所長の作業所メンバーの写真です。

協力していただいた職長さん、作業所の社員、ありがとうございました。
このポスターが声掛けや会話のネタになればと思って作成しました。

まずは、「挨拶」からどんどん声掛けしていきましょう！！

スケジュール

①現在の危機的状況

②今年度の事故事象

③安全管理の仕組み（線路内作業）

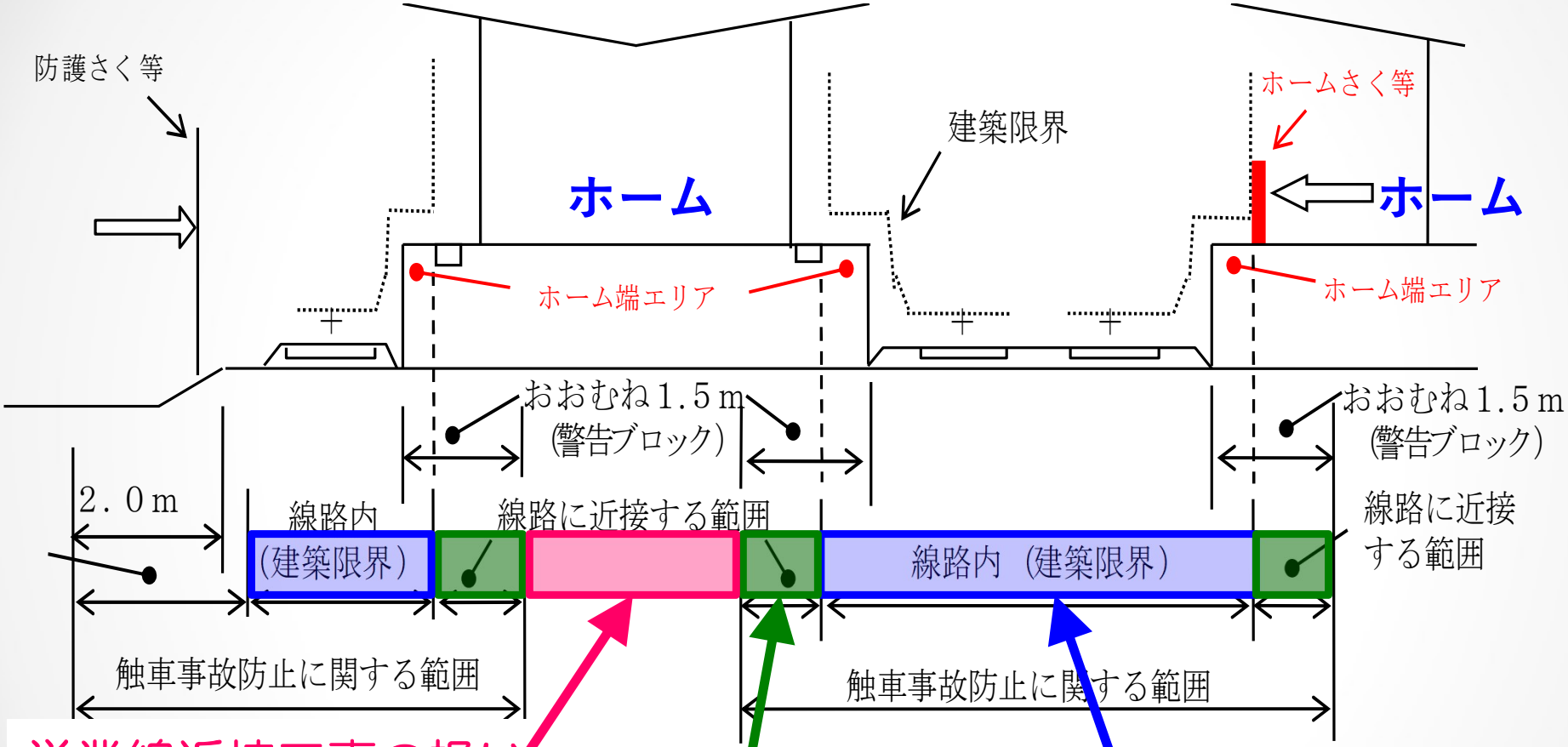
JR関係工事を請け負われている皆様へ

安全管理の仕組み（線路内作業）

線路内は危険性が非常に高い事から、建築工事では列車運行中の線路内には絶対に立ち入りません。
線路内作業が発生すれば、多くの手続きや教育・適性の管理が必要となります。

③安全管理の仕組み（線路内作業）

JR関係工事を請け負われている皆様へ



営業線近接工事の扱い
（厳しいルールが
適用される範囲）

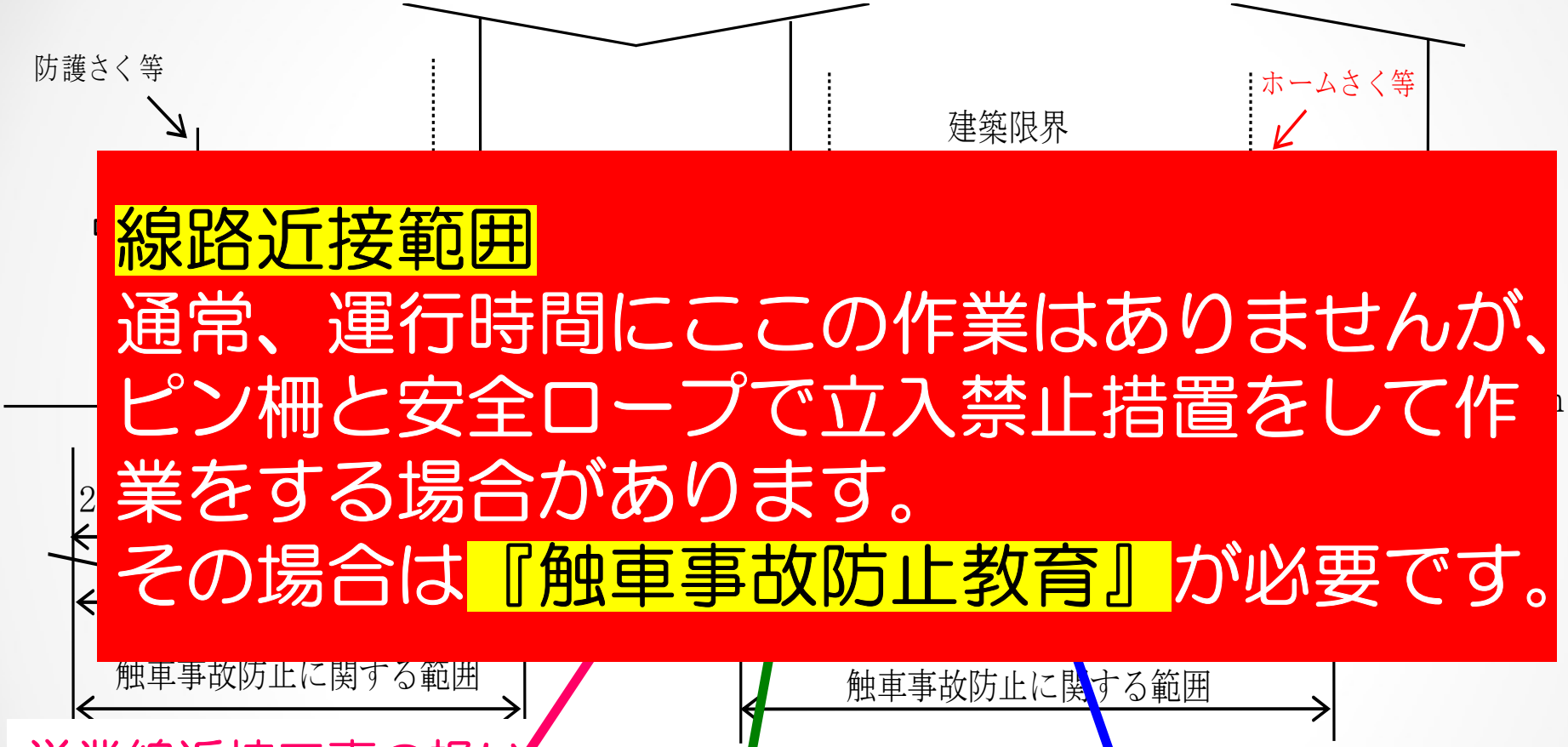
線路近接範囲
（通常、運行時間に
ここの作業はありません）

線路内範囲
（建築では運行時間には
絶対に入りません）

作業場所の考え方

③安全管理の仕組み（線路内作業）

JR関係工事を請け負われている皆様へ



線路近接範囲
通常、運行時間にここの作業はありませんが、ピン柵と安全ロープで立入禁止措置をして作業をする場合があります。
その場合は**『触車事故防止教育』**が必要です。

営業線近接工事の扱い
（厳しいルールが
適用される範囲）

線路近接範囲
（通常、運行時間に
ここの作業はありません）

線路内範囲
（建築では運行時間には
絶対に入りません）

作業場所の考え方

③安全管理の仕組み（線路内作業）

JR関係の工事をしておられる皆様へ

線路内作業が発生すれば、「安全管理の仕組み」に則り作業を進めなければなりません。

基本的に建築工事では線路内作業がありません。

もし、他支店等で線路内作業をすることがあれば、協力会HPに展開していますので、参考にしてください。

最後に、もう一度…

皆さん自身と仲間を守るために「しっかり声掛け」、「安全な行動」をお願いします。
自分を守るのは、自分自身です。

以上で安全推進部からの
説明を終わります。

下期も

ご安全に！

品質環境部より

オ ー ナ ー 研 修

（令 和 8 年　　下 期）

大鉄工業株式会社
建築支店　品質環境部

オーナー研修レジュメ

○令和8年度の取組みついて（品質）

○令和8年度の取組みついて（環境）

○【継続取り組み】　産業廃棄物の分別ほか

○令和8年度上期の事象について(２件)

○令和8年度の取組みについて（品質）

- **品質環境部の体制強化**

  - 現場パトロールの充実（大鉄品質レベルの確保、若手技術指導）
  - アフターサポート室専属社員の増強

- **生産設計＋ｲﾝｽﾍﾟｸｼｮﾝﾁｰﾑ＋ｱﾌﾀｰｻﾎﾟｰﾄ室による工事ｻﾌﾟﾗｲﾁｪｰﾝ連携**

  - チェックシートのブラッシュ・アップ（各チェーンの視点を盛り込む）
  - 各工種の自主検査表に着手
  - 大鉄ディティール（設備版）の作成着手
  - 不具合事例の情報収集と不具合事例集の追加作成、Teams等による発信
  - 仕様書等の確認・周知事項の作成と展開

○現場パトロールの充実（大鉄品質レベルの確保、若手技術指導）

建築支店 品質環境部

品質パトロール記録兼是正・検討指示書

[illegible]

品質・環境パトロール

品質・環境パトロール

25.08.28 有奈良駅（建築） 現場巡回 気になる事項、確認事項

① 土木施工依頼の取付金物について

以下、施工標準抜粋（施工標準 4章 2-14-1 引継参照）

1. 金物の周囲には、目地を設ける。原則シーリング不要
2. 埋込む金物は、溶融亜鉛メッキ。溶接箇所は、補修処理。
3. 土木系統に施工を注する場合においても、埋込み金物は、建築仕様となる為、建築の仕様に準拠すること
4. 溶接は、作業場所の5℃以上で、実施に基本

と記載されている。

(1) 上記に、金物がめっき処理が前提なので、水が浸入しても錆びない前提と思われ、
今回のケースは、錆びていくので、シール等が、必要と思われる。

(2) JRには、施工標準に明記されていないのであることを理解してもらう。
（大鉄建築から、大鉄土木へ直接の依頼でないかぎり、設計段階での、
建築設計 → 土木設計 の伝達、依頼の設計上の不備内容と思われる）

今回 [illegible] として、埋込み金物が、土木範疇であれば、施工標準を適用外にできるか。

◆◆ 以上のことを、高所作業車の作業が終わる前にJRと打合せ、確認をお願いいたします。
周囲のシーリングを行うのであれば、設計変更の対象（追加工事）と思われます。
土木施工要領書の目地止めは、もしかしたら、積算に入ってないかも
（施工標準の内容に照らして積算していれば、溶融メッキ処理になっていると思われる）

DAITETSU

大鉄工業株式会社 建築支店

○現場パトロールの充実（大鉄品質レベルの確保、若手技術指導）

（環境）　（2026年度）重点項目チェックリスト兼報告書

功明石新定　　作業所

項　目	チェック内容	有	無	チェック結果
事務所等掲示物	建築支店　年度経営計画	☑	□	
	ISO9001・ISO14001登録書(2028.01.25有効)	☑	□	
	品質報告書・環境報告書	☑	□	
	建設廃棄物処理に関する管理体制(本社・支店・作業所)	☑	□	
	品質・環境事象発生時の連絡体制表	☑	□	
	節電シール	☑	□	
	省エネポスター(アイドリングストップ・省燃費運転等)	☑	□	

項　目		チェック内容	評価	チェック結果
環境管理計画書		連絡体制表は最新版になっているか。	○	
		産廃仮置き場図は最新版になっているか。	×	現状とあっていない
		応急資材置き場は一般資材と区別してわかりやすくなっているか。また定期点検記録は作成されているか。	○	
		環境報告書の年度目標の実施状況		仮囲いに騒音・振動計を設置し、騒音・振動の低減に努めている。
産業廃棄物関係	産廃処理委託契約書	委託する廃棄物の種類、単価、予定数量、金額が記載されているか。	○	
		適正な収入印紙が貼られているか。	○	
		許可証等の有効期限切れがないか。	○	
		中間・最終処分場(可能な限り)の実地調査、写真等による確認。	○	写真あり
	マニフェスト	電子マニフェストを使用しているか。	○	
		B2, D, E票返送時に照合・確認日欄は記載されているか。	／	
		記入不要箇所は抹線を引いているか。	／	
	産廃の保管状況	飛散・流出・地下浸透・悪臭・害虫発生はないか。	○	
		掲示版の大きさ、記載内容は適正か。	○	
		できるだけ分別保管はされているか。	○	廃プラ・木くず・段ボール等
	その他			
建設リサイクル法		着手前に届出書を発注者若しくは自治体に提出(代行)しているか。	○	
		書面による発注者への説明、下請業者への告知を行っているか。	○	
		特定建設資材廃棄物を再資源化しているか。	○	
		届出済シールを建設業者許可票の余白に貼っている。	／	
リサイクル法		指定副産物を排出する工事の場合、再生資源利用促進計画を作成しているか。	○	
		定められた建設資材を使用する場合、再生資源利用計画を作成しているか。	○	
		上記計画書等を公衆の見えやすい場所に掲示している。(令和5年1月1日以降の契約)	○	

チェック内容	評価	チェック結果
地域内で特定建設作業を行う場合、市町村長に届出てか。	○	バックホウ
基準に適合するように努めているか。	○	
において公共用水域及び地下水の汚濁防止に努めてか。	○	水すいうとりトラブルで別管理
施設がある場合、届出をしているか。排水基準を順守ハるか。	／	
対象となるか。対象の場合、下水の量、水質等を公共道管理者に届出ているか。 汚水50m3/日以上排出、40℃以上、PH5.7以下8.7以上等)	／	
粉じん等排出作業となる場合、届け出ているか。作業を順守しているか。	／	
車の排出ガスが抑制されるように努めているか。	○	アイドリングストップ・新規入場時周知
作業等する場合、事前に石綿の有無等を調査し看板をしているか。一定規模以上の場合、行政への報告	／	
のレベル等に応じて行政へ届出ているか。	／	
は関係者以外立入禁止、保護具の着用、湿潤化等適切われているか。	／	
数量以上の危険物の貯蔵がある場合、市町村長の許可っているか。	／	
消防法 少量危険物の貯蔵がある場合、消防署長に届出ているか。	／	
土壌汚染対策法 要措置区域等内の土壌を搬出する場合、搬出に着手する日の14日前までに行政に届出ているか	／	
要措置区域等内の土壌を搬出する場合、汚染土壌処理業の許可業者へ処理の委託を行い、管理票を交付しているか	／	
その他特に関係する法令等	・石綿要搬届（トイレット・シンク　切合以上/1日）	
「工事協定書」等その他の要求事項	・特に無し	
環境に関する創意工夫及び取組み等	・製鉄現場仮ショットクリンカーを設置し、粉じんの飛散防止、場外への土砂の持出しを防止している ・仮囲いに現場の作業予定を掲示し、地域住民とのコミュニケーションを図っている ・現場の照明にLED電球を使用し、節電に努めている ・事務所の前に喫煙スペースを設け、分煙化に努めている	
その他(再発防止等)	・休憩場所にミストシャワーを設置し、熱中症防止対策を行っている ・混合機の設置、冷蔵庫に、氷分、塩分補給水を入れるなど、熱中症防止対策を行っている ・WBGT値の測定器を設置し、熱中症防止対策を行っている	

※ 評価

○	：	良好
△	：	指導
×	：	指摘（要報告）
／	：	該当無し

○令和8年度の取組みについて（環境）

- **CO2排出量、産業廃棄物処分量を低減する取組の定着**

- CO2排出量把握作業の効率化
- 3Rの効果が確認できた取組を他現場に水平展開

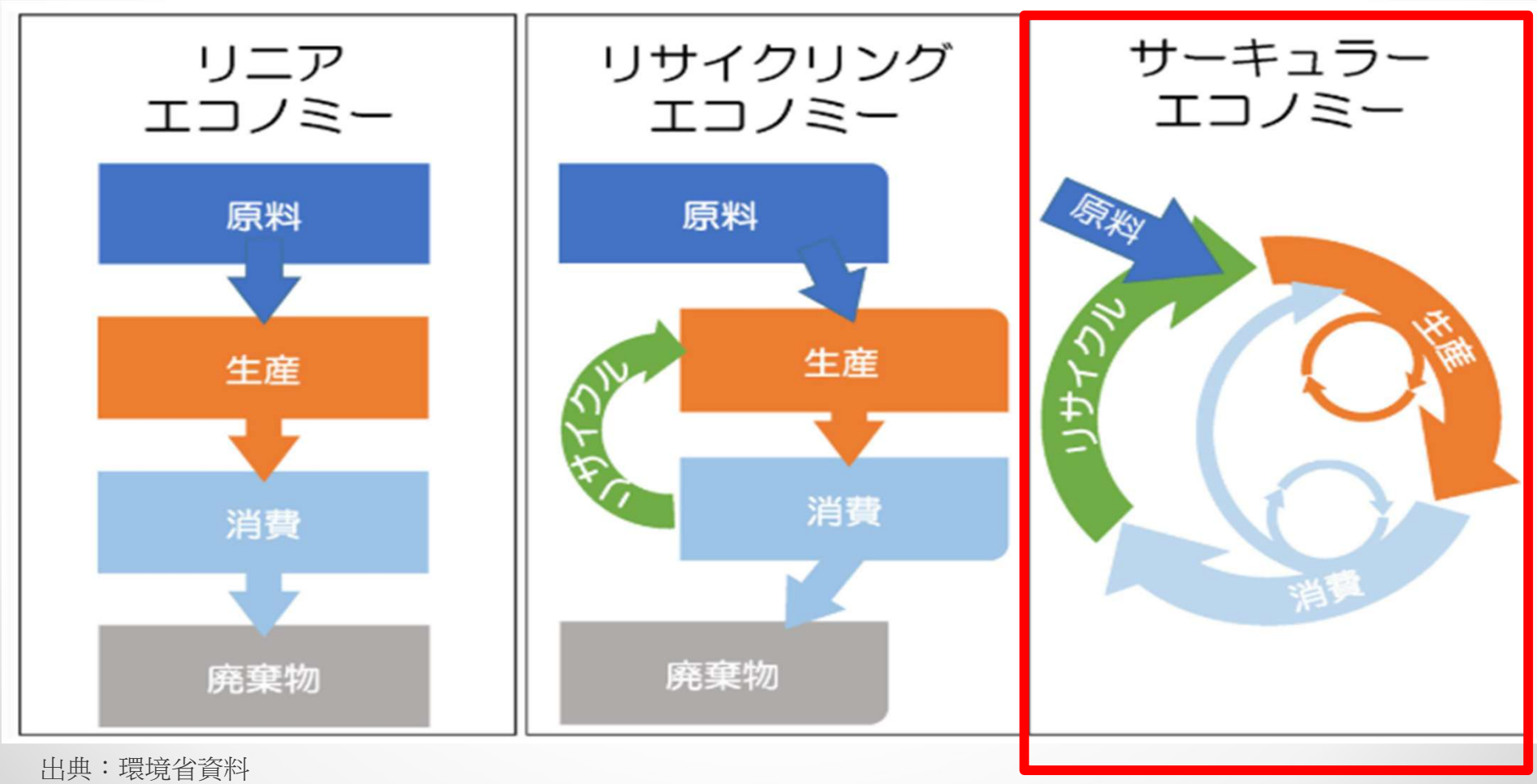
○【継続取り組み】　産業廃棄物の分別ほか

大阪城公園駅作業所

サーキュラーエコノミー（循環経済）とは

「循環経済」は、生産段階から再利用などを視野に入れて設計し、新しい資源の使用や消費をできるだけ抑えるなど、あらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、<u>サービスや製品に最大限の付加価値</u>をつけていくシステムです。

出典：資源エネルギー庁ウェブサイト
（https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/circular_economy_01.html）を加工して作成



出典：環境省資料

○令和8年度上期の事象について(２件)

≪事　象１≫

○令和8年度上期の事象について(２件)　事象１

【発生事象】鉄骨柱BPL下部のテツダンゴが破損しレベル沈下

鉄骨の建方施工中にテツダンゴを単独で使用していたが、テツダンゴのねじ部が破断し、鉄骨柱脚が、約43mm下がり、連鎖して、13本の柱脚が、沈下する事象が発生した。
使用しているテツダンゴは、耐荷重性能10ｔ用であったが、柱単体では、約8.78ｔ、梁含めた重量としては、約21ｔであった為、耐えきれず、ねじ山が潰れ、沈下したものと推測される。テツダンゴの正しい使用方法の確認および硬練りモルタルを併用する等、二次的支持による安定性を確保する必要性があるため制定した。

【発生事象】鉄骨柱BPL下部のテツダンゴが破損しレベル沈下

○大鉄工業標準ディティール集

鉄骨建方等で使用するテツダンゴの取り扱いについて

大鉄工業標準ディテール集

4	鉄骨工事	4-5	鉄骨工事	01
01	鉄骨建方等で使用するテツダンゴの取り扱いについて			

マニュアル1

鉄骨建方においてテツダンゴを使用する際は下の方法により施工を行う。

1．総荷重算定とテツダンゴの選定

鉄骨の柱、梁、デッキ及び仮設物の重量を算出し、さらに作業荷重を加味した総荷重を算定すること。その結果に対し、必要な耐荷重性能を満たすテツダンゴを選定し、メーカーのカタログ等に記載されている施工要領に従って施工を行うこと。

2．二次的支持による安定性の確保

テツダンゴは単独で使用せず、以下の方法により二次的支持を設けること。原則としてア．によるものとし、やむを得ない場合はイ．による。

ア．硬練りモルタル（俗称：モルタルまんじゅう、グラウト材）の併用

テツダンゴに不測の事態が生じた場合でも柱脚を支持できる強度および寸法を確保すること。モルタル強度等は使用材料のカタログ等により確認し、養生温度（外気温度）および養生日数に応じた発現強度を考慮して設定すること。

イ．受けナットの併用

選定したテツダンゴのカタログ等に記載された施工要領に従い施工を行うこと。また、ねじ山の損傷や受けナットの変形が生じるおそれがあるため、採用に当たっては生産支援部（建築支店の工事）、建築本部設計部（建築支店以外の工事）へ事前相談を行うこと。

3．その他の留意点

・ベースパック、ハイベース等の露出型柱脚工法を用いる場合、各施工マニュアルを準拠のうえ施工を行うこと。なお、工法によっては硬練りモルタル（モルタルまんじゅう）の仕様、寸法、配置方法等が定められている場合があるため、当該マニュアルの内容に従うこと。

・鉄骨の建方し、水平ぬが完了次第、速やかにベース下部の無収縮モルタル充填の施工を行うこと。

・必要な耐荷重性能を満たすテツダンゴを選定できない場合又は寸法制約が存在しない場合に、テツダンゴをレベル調整材としてのみ使用し、荷重は硬練りモルタルで柱脚に伝達する方法により支持すること。

事例紹介

鉄骨の建方時にテツダンゴを単独で使用していたが、テツダンゴのねじ部が破断し、鉄骨柱脚が、約45mmトがり、建物北で、13本の柱脚が、以下の事象が発生した。

使用しているテツダンゴは、許容荷重約30t用であったが、鉄骨柱脚では、約6.78t、換算した荷重としては、約21tであった為、下支きれず、ねじ山が潰れ、ずれたものと推定される。テツダンゴの正しい使用方法の確認および硬練りモルタルを併用する等、二次的支持による安定性を確保する必要性があるため制定した。

制定：建築本部　設計部　設計室／建築支店　工務現場部　　発行日：2020.09.08

2．二次的支持による安定性の確保

テツダンゴは単独で使用せず、以下の方法により二次的支持を設けること。原則としてア．によるものとし、やむを得ない場合はイ．による。

ア．硬練りモルタル（俗称：モルタルまんじゅう、グラウト材）の併用

テツダンゴに不測の事態が生じた場合でも柱脚を支持できる強度および寸法を確保すること。モルタル強度等は使用材料のカタログ等により確認し、養生温度（外気温度）および養生日数に応じた発現強度を考慮して設定すること。

イ．受けナットの併用

選定したテツダンゴのカタログ等に記載された施工要領に従い施工を行うこと。また、ねじ山の損傷や受けナットの変形が生じるおそれがあるため、採用に当たっては生産支援部（建築支店の工事）、建築本部設計部（建築支店以外の工事）へ事前相談を行うこと。

○大鉄工業標準デティール集

鉄骨建方等で使用するテツダンゴの取り扱いについて

【計算事例】　マニュアル１　１．総荷重算定とテツダンゴの選定

ﾁ其現場　　柱Ｂ本の荷重検討

・柱①(X5-Y11)
(1)鉄骨　約15,360kg　(2)デッキ　約140kg
(3)人　4名×80kg=320kg　(4)その他仮設　80kg
(1)~(4)合計　約15,900kg

・柱②(X5-Y10)
(1)鉄骨　約5,600kg　(2)デッキ　約400kg
(3)人　4名×80kg=320kg　(4)その他仮設　80kg
(1)~(4)合計　約6,400kg

・柱③(X5-Y9)
(1)鉄骨　約18,530kg　(2)デッキ　約470kg　(3)人　4名×80kg=320kg　(4)その他仮設　80kg
(1)~(4)合計　約19,400kg

・柱④(X4-Y11)
(1)鉄骨　約18,000kg　(2)デッキ　約300kg　(3)人　4名×80kg=320kg　(3)人　4名×80kg=320kg
(1)~(4)合計　約18,700kg

・柱⑤(X4-Y10)
(1)鉄骨　約8,000kg　(2)デッキ　約600kg　(3)人　4名×80kg=320kg　(4)その他仮設　80kg
(1)~(4)合計　約9,200kg

・柱⑥(X4-Y9)
(1)鉄骨　約20,000kg　(2)デッキ　約1,000kg　(3)人　4名×80kg=320kg　(4)その他仮設　80kg
(1)~(4)合計　約21,400kg

上記のうち、最重量である柱⑥で検討を行う。
（上記の拾い出しの詳細資料は、別紙、参考資料による。）

制定：建築本部　建築部　技術室／建築支店　品質環境部　制定日：2026.09.08

【計算事例】　マニュアル１　２．ア．硬練りモルタルの併用
(硬練モルタル寸法及び養生日数の算定例)

・柱⑥(X4-Y9)
(1)鉄骨　約20,000kg　(2)デッキ　約1,000kg　(3)人　4名×80kg=320kg　(4)その他仮設　80kg
(1)~(4)合計　約21,400kg

①最重量に対する硬練りモルタルの大きさ、200φ、150φ、100φにかかる軸応力を検討する
・硬練りモルタル（モルタルまんじゅう）200φの場合
N=21,400kg×9.8=209,720N　　A=100×100×3.14=31,400㎟
N/A=209,720N/31,400㎟=6.7N/㎟

・硬練りモルタル（モルタルまんじゅう）150φの場合
N=21,400kg×9.8=209,720N　　A=75×75×3.14=17,763㎟
N/A=209,720N/17,763㎟=11.8N/㎟

・硬練りモルタル（モルタルまんじゅう）100φの場合
N=21,400kg×9.8=209,720N　　A=50×50×3.14=7,850㎟
N/A=209,720N/7,850㎟=26.8N/㎟

②硬練りモルタル（モルタルまんじゅう）で使用するグラウト材の強度を確認する。
温度、養生日数、強度を確認する。
5℃　養生１日　4.2N/㎟
5℃　養生３日　30.1N/㎟
10℃　養生１日　19.4N/㎟
10℃　養生３日　39.2N/㎟
20℃　養生１日　29.3N/㎟
20℃　養生３日　42.4N/㎟

※注　冬期は特に養生期間を設ける必要があるので注意する
使用するグラウト材のカタログにて確認する

◇まとめ
①の算定結果と、②の強度の環境にあった内容、養生温度、養生日数が取れる工期を確認し、硬練りモルタル（モルタルまんじゅう）の大きさ、養生期間を決定する。

制定：建築本部　建築部　技術室／建築支店　品質環境部　制定日：2026.09.08

○計画書作成時　要点確認リスト（兼重大災害防止確認リスト）　№23　（2026年7月1日更新）

★	地組の場合はその手順と転倒防止方法を検討して	いる ・いない・ 該当無	転倒防止の方法、及び設置と取り外しのタイミング
★	鉄骨を仮置きする際の転倒防止策を検討して	いる ・いない・ 該当無	転倒防止の方法、及び設置と取り外しのタイミング
★	鉄ダンゴの許容荷重を確認して	いる ・いない・ 該当無	メーカー名：　　、　　T用
	屋根材・壁材等 材料の取り込み方法を検討して	いる ・いない・ 該当無	※図中に記載

注）．鉄骨柱単体の最大重量だけでなく、柱に取付ける梁やデッキなどの付帯物、仮設設備など**テツダンゴにかかる鉄骨荷重の検討**。また、**テツダンゴの正しい使用方法の確認および硬練りモルタルを併用する等、二次的支持による安定性を確保**する。

○令和8年度上期の事象について(２件)

≪事　象２≫

○令和8年度上期の事象について(２件)　事象２

【発生事象】0.45BH使用前点検における稼働確認時油圧配管破損に伴うオイル飛散

建築支店の現場で重機BH油圧オイルの飛散が発生しました。

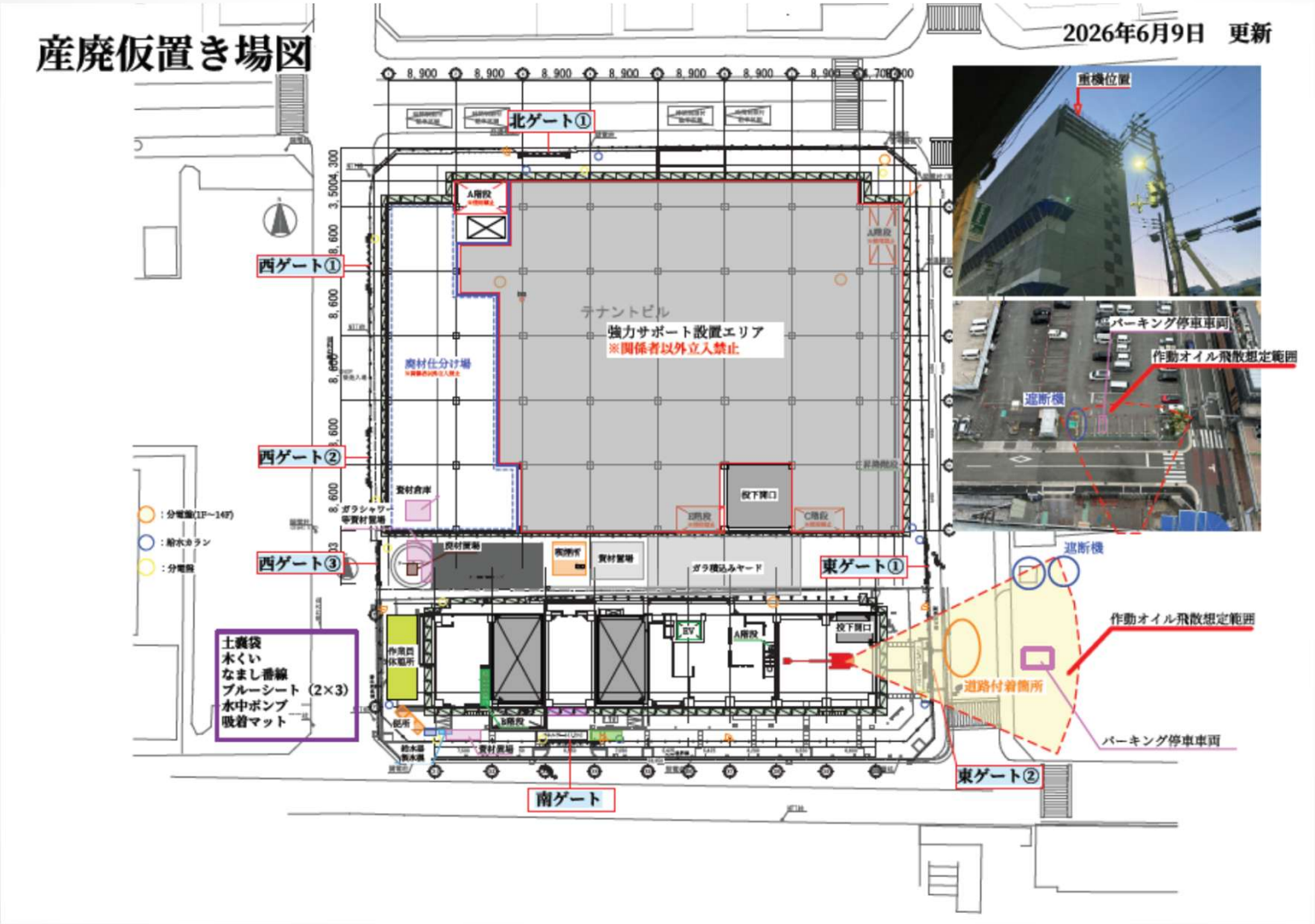
【発生状況】
・階上解体用重機BHを前日の夜間にクレーンで揚重後、使用前点検の際に油圧配管が破損し、隣接パーキングの遮断機及び駐車車両1台、前面道路通行中の車両1台及び道路に飛散した。

【発生原因】
・重機BHの使用前点検の際に、油圧配管とホースから油漏れを確認したため締め直しを実施し、稼働点検の際にホースが引っ掛かり油圧配管に圧がかかり油圧配管が破損しオイルが飛散した。(添付写真参照)

【現場へのお願い】
・オイル、塗料、化学薬品等が外部に飛散・流出した場合は、警察、消防、行政(各都道府県、政令都市、中核市)の環境局へ速やかに連絡し処置をお願いします。
・劣化したホースは交換の要請、ホースが割れても飛散しないようにホース巻養生の実施など指導してください。
・コンクリート打設、塗装の際もご注意ください。過去には外壁塗装中に塗料が風で飛散し、隣地駐車場の車に付着した事象も発生しております。

○事象報告

【発生事象】0.45BH使用前点検における稼働確認時油圧配管破損に伴うオイル飛散



○事象報告

【発生事象】0.45BH使用前点検における稼働確認時油圧配管破損に伴うオイル飛散

事象後、再現写真

生産支援部より

令和８年　第２回　オーナー研修

○　建設キャリアップシステム
（CCUS）について

○　建設DXの推進について

建築支店　生産支援部

建設キャリアアップシステム（CCUS）連携とエラー解消について

グリーンサイトの情報を、CCUSに自動連携するシステムを導入しております。
そのためグリーンサイトの登録内容が重要視されます。連携にエラーが生じていますと、

↓

技能者の適正な業務経歴が残らない

↓

技能者が適正な評価を受けられなくなる

建設キャリアアップシステム（CCUS）連携とエラー解消について

ご提出いただいいているグリーンサイトにて、
皆様以下の全ての協力会社（事業者）および
技能者の「CCUS連携状況」をご確認いただき、
エラーが表示されている場合は、
速やかに**修正・解消**をお願いいたします。

**※　確認手順および解消方法については、
グリーンサイトの「お知らせ」内の『作業所掲示板』に
案内させていただいております。**

建設キャリアアップシステム（CCUS）技能者登録方式変更について

2027年4月から、CCUS技能者登録は従来の「簡略型登録」が廃止され、新規・更新とも「詳細型登録」へ1本化されます。

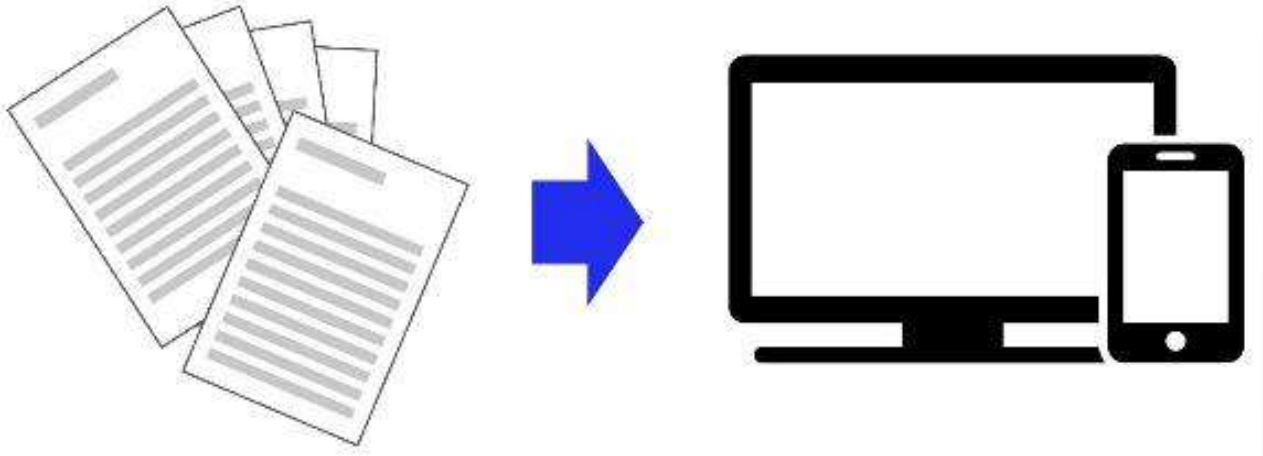
※現在「簡略型」の方は、次回の更新時に「詳細型」へ移行

建設DXの推進について

9月から建築支店では事業者様を交えた建設DXとして

- **KY用紙のデジタル化**
- **安全衛生日誌のデジタル化**

の**本運用を開始**いたしました。



建設DXの推進について

事業者・職長の皆様に実施いただきたい事項

『電子KY』

１）対象現場にユーザーを申請
２）日々、KYの項目の入力を行う

『安全衛生日誌』

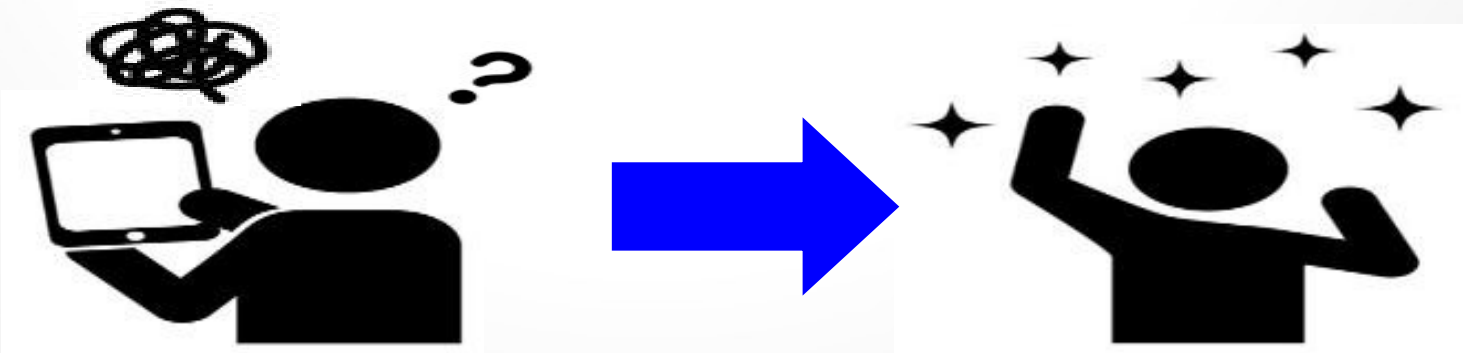
１）事前に、MCDP-IDの発行
２）前日までに、作業間調整会議開始までに作業内容等を入力
３）当日に、作業人数の実績の入力と確定

建設DXの推進について

当初こそ慣れない作業で負担に感じますが、
運用を重ねることで次第に効果が表れ、
結果として業務負担の軽減につながり、有効性を
実感できるようになると思っております。

・ペーパーレス化
・入力、提出の効率化
・情報共有の迅速化

→ **書類作成にかかる時間を大幅に短縮**



建設DXの推進について
（操作方法とｻﾎﾟｰﾄ体制）

各操作方法の**マニュアルを動画化したデータは、**
協力会HP「生産支援部からの伝達事項」の
『各種ダウンロード』　および
グリーンサイト「お知らせ」の『作業所掲示板』に
アクセスできるURL・QRコードを展開しています。
社内での周知資料としてご活用ください。

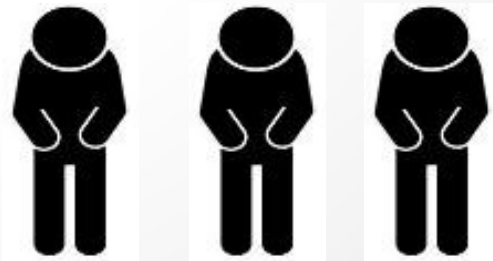
建設DXの推進について

現場で実際に活用され、
皆様のご協力を頂くことで
真の価値が生まれます。

・人手不足への対応
・働き方改革
・生産性の向上

→ **現場で働く皆様を守る**

建設DXの推進に向けて、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

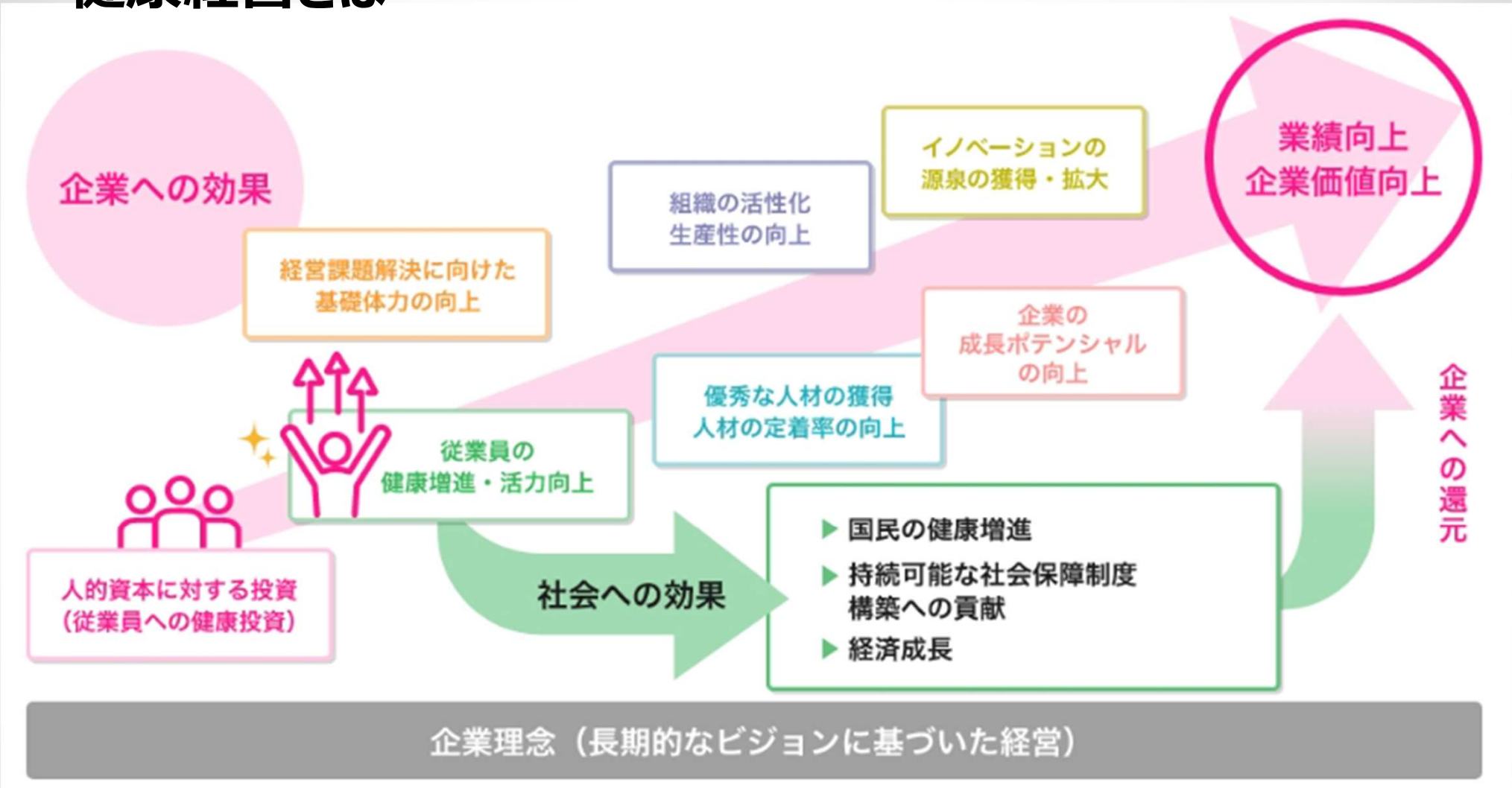


本社人事部より

大鉄工業の
健康経営について

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

健康経営とは



本制度は、経済産業省と日本健康会議が実施している認定制度
健康経営とは、従業員の健康を重要な経営資源と捉え、その向上を通じて生産性や企業価値の向上につなげていく取り組み

当社を取り巻く課題と健康経営の意義

建設業界の課題

❶担い手の確保

高齢化・人手不足が深刻化
若手人財の獲得と定着が急務

❷生産性の向上

働き方改革、4週8休への対応
限られた人員での生産性向上
が必須

健康経営で実現する４つの価値

心身の健康の保持・増進

従業員一人ひとりの健康を守り、活力を引き出す

働きやすい環境整備

安全で働きがのある現場へ
長く活躍できる職場をつくる

組織の活性化

コミュニケーションが生まれ
チームの力が最大化される

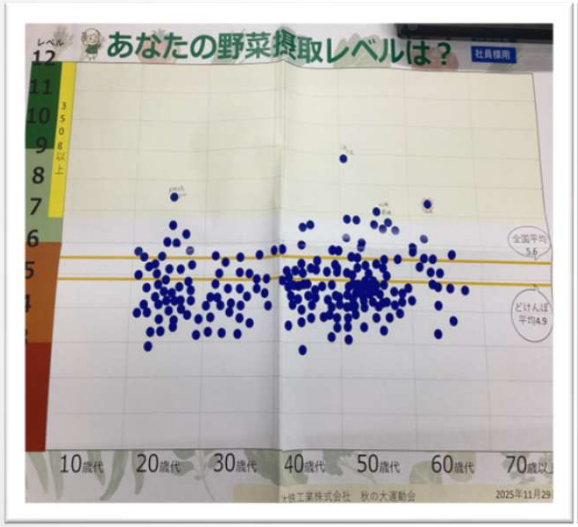
企業イメージ向上

選ばれる会社へ
採用力・社会的信頼が高まる

大鉄工業における主な取り組み① 食生活改善

野菜摂取測定器の導入

・社内運動会にて、土健保の保健師さんの支援のもと **野菜摂取状況の測定会を実施**
・**社内で測定器の購入**



約200名の測定結果を
「見える化」
シールで結果を分布表示

手をかざすだけで簡単にチェック
「ベジミル」
所食生活を見直すきっかけに

大鉄工業における主な取り組み②健保組合との協業（コラボヘルス）

健康アプリ「Pep Up」の導入

土健保組合が提供する健康サービスの活用

- **いつでも確認できる**
  健診結果・健康記録をスマホで管理
- **健康を続けられる**
  歩数や睡眠を記録し、健康づくりをサポート
- **健康意識が高まる**
  健康年齢・医療費シミュレーションがわかる
  健康イベントへの参加

毎日の元気は朝食から

全国土木建築国民健康保険組合
大阪健康支援室
管理栄養士　井本めぐみ

参考文献

食べる時間を変えれば健康になる～時間栄養学入門～　著：古谷彰子　監修：柴田重信

時間栄養学で見直す食生活　1日3食「いつ」食べる?「どう」食べる？　公益社団法人　日本栄養士会　監修：柴田重信

時間栄養学～時計遺伝子と食事のリズム～　編著：香川靖雄　著：柴田重信

時間栄養学

「何を」
「どれだけ」
食べるか

＋

「いつ」
「どのように」
食べるか

＝

時間
栄養学

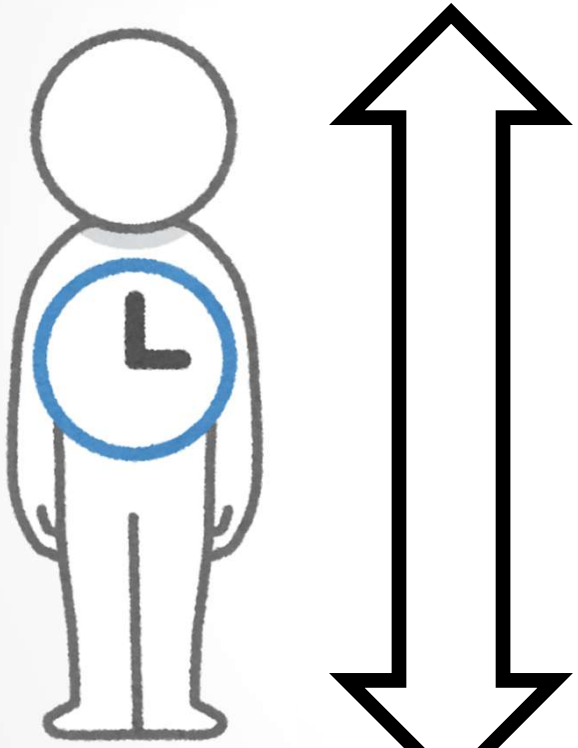
従来の栄養学

体内時計の働きに準じて

ポイント
体内時計

体内時計

体内時計は24時間より少し長い



時間のズレ

健康に影響を及ぼす

１日の時間は24時間

Q:体内時計のズレを整えるのに必要なものは何でしょうか？

A：光

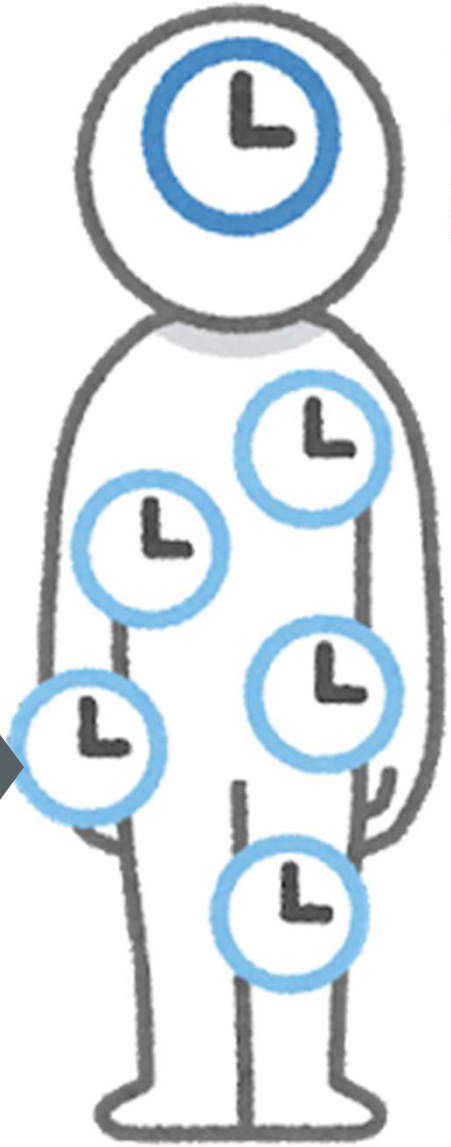
B：食事

◎ C 両方

「光」

基本はやっぱり

朝食



脳にある視交叉上核

親時計（中枢時計）

演奏者（楽器）

指揮者（タクト）

あらゆる組織・細胞

子時計（末梢時計）

食事と 体内時計 は大きく影響し合っている

体内時計が乱れている人のパターン

Aさんの1日

25：00

スマホで夜更かし。
就寝は26時過ぎ

21：00

帰宅後は缶ビール
とカップ麺。簡単
にシャワーを浴び、
スナック菓子を
1袋ペロリ…。

18：30

残業前の
あまーい
缶コーヒー

睡魔との闘う…

12：00

腹ペコ…
大盛ラーメン
でも食べよう

8：45

出社したけど
ぼーと…
頭が働かない

7：00

朝はギリギリ…
朝ごはんなし

まだまだ元気!!

えっ朝なん!?

Zzz…

体内時計

朝食を抜く習慣が健康に与える影響

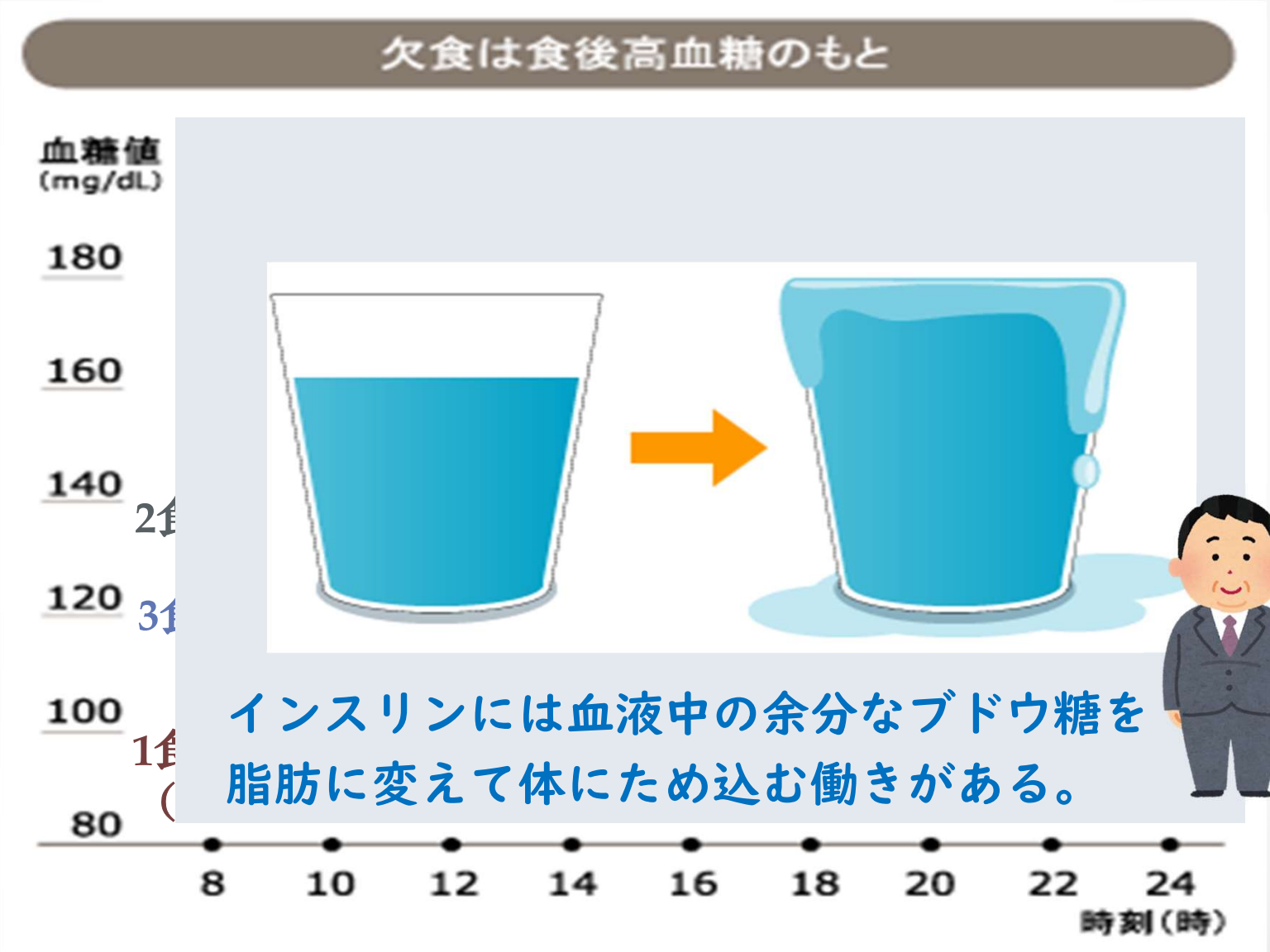
①血糖値の急上昇↗
②筋肉量の低下↘
③睡眠の質の低下↘

など

…肥満にも繋がります

①血糖値の急上昇↗

朝食を抜くと、その後の食事で血糖値が上がりやすくなることがある



図：食事による血糖値の変化

②筋肉量の低下↘

エネルギー不足 → 筋肉量↓ → 基礎代謝↓ → 肥満

③睡眠の質の低下↘

体内時計が整っている人のパターン

Bさんの1日

23：45

寝るタイミングは
毎日ほぼ一緒

21：30

ゆっくり
お風呂に

19：30

友人と食事。
21時以降は
食べないように

18：30

定時で終了

12：00

バランス重視の
定食チョイス

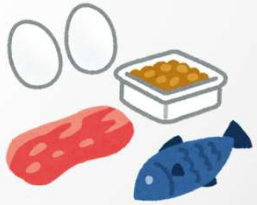
9：00

テキパキ
仕事をこなす

6：30

朝起きたらカーテン
を開け、朝ごはんは
しっかり!!

「トリプトファン」
（必須アミノ酸）



「セロトニン」
（覚醒させる作用）

（14～16時間後）
「メラトニン」
（眠気を誘う作用）

睡眠の質を良くする

朝ごはんが大事なんは
ちょっとわかったけど…
まずは何をしたらええの!?
時間はないし、
何を食べたらええかわからへん。

いつもの朝食を無理なく一段整えましょう

ステップ1

まずは朝食を
食べる習慣を
つける

ステップ2

起床後、
1時間以内に
食べる

ステップ3

炭水化物と
たんぱく質
を揃える

ステップ4

体内時計を整えて
くれる効果が
最も高いのが魚
(DHA/EPA)

おすすめの朝食

朝食の基本

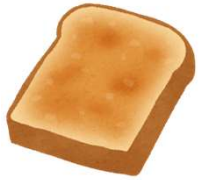
炭水化物　＋　たんぱく質

和食

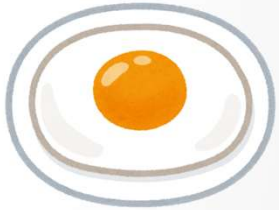
＋

雑穀ご飯　＋　焼き魚 or 納豆

洋食

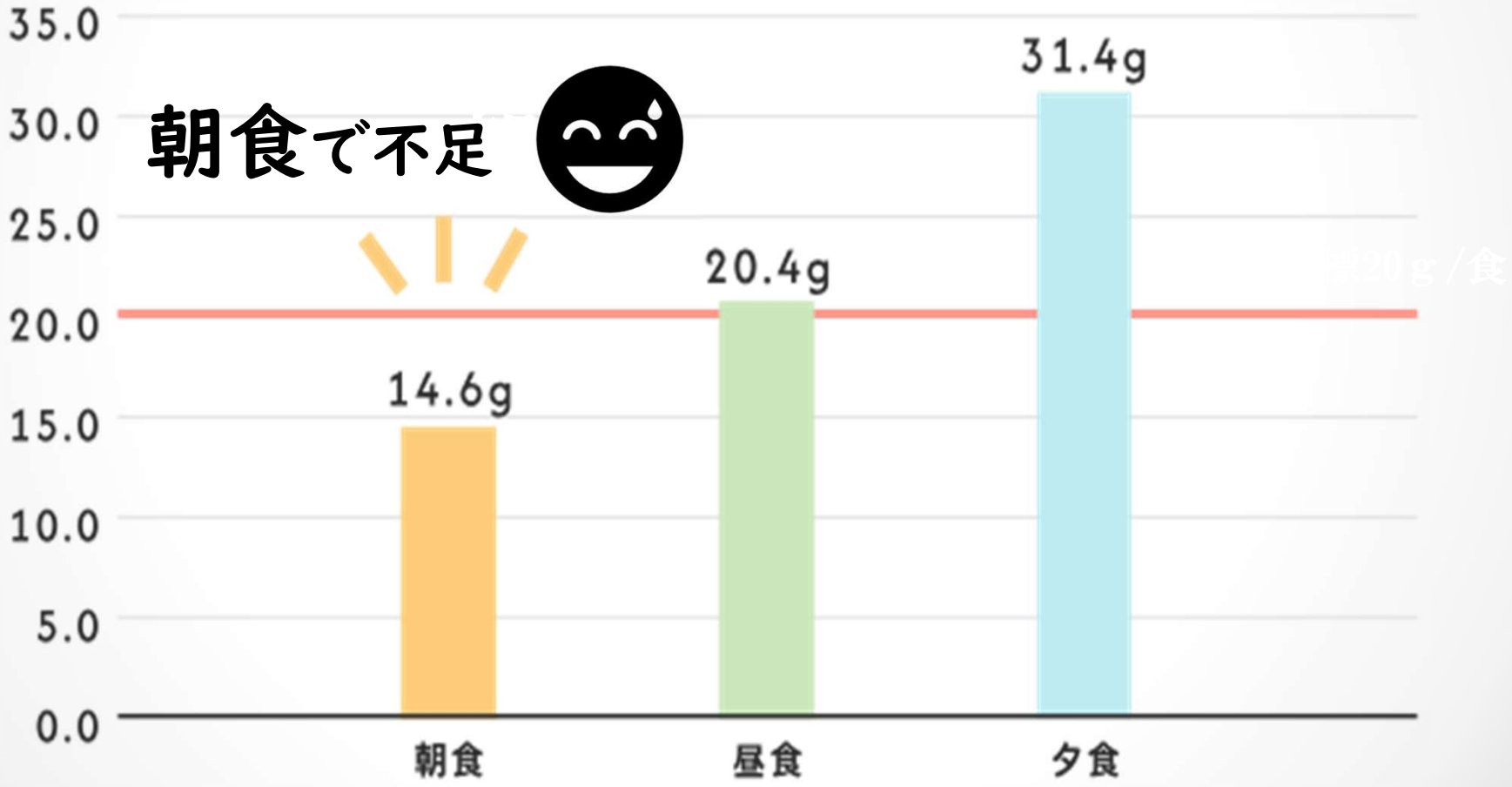


＋



全粒粉パン　＋　卵 or ヨーグルト

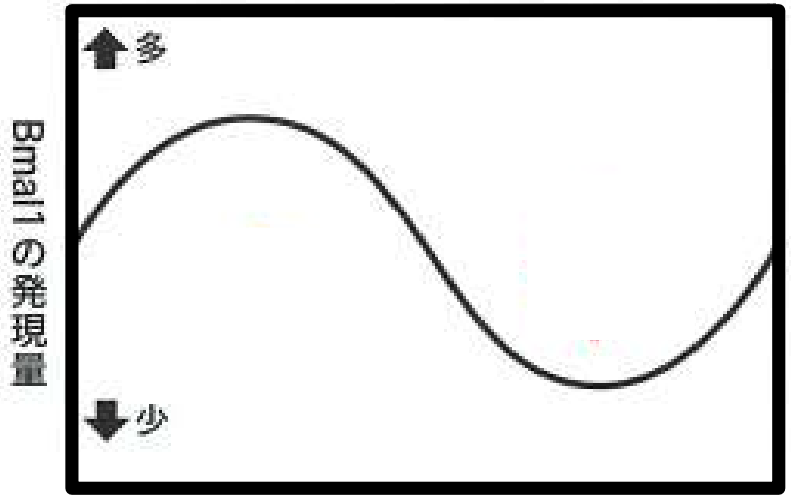
各食事におけるたんぱく質の摂取量



参考：朝たんぱく協会

Bmal1量の増加

時計遺伝子のBmal1は体内の脂肪合成の司令塔を担う



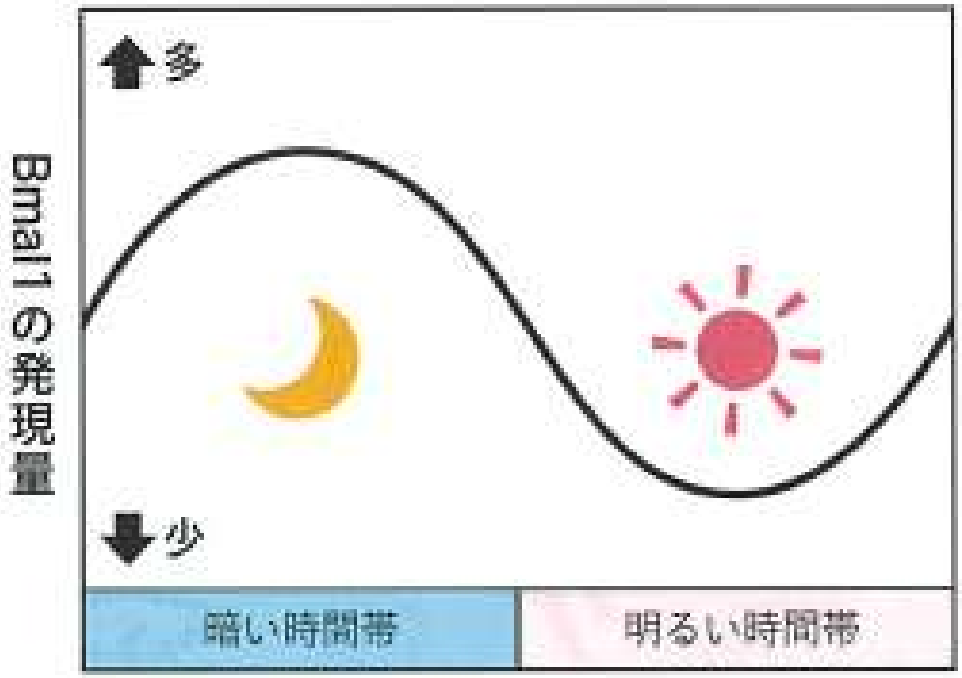
図： Bmal1の日内変動のイメージ

Q: Bmal1の働きが高まりやすいのはどの時間帯でしょうか？

A：朝　B：昼　C：夜遅い時間

Bmal1量の増加

C：夜遅い時間



図： Bmal1の日内変動のイメージ

夜遅い食事ほど脂肪が蓄積しやすいと考えられる

本日のまとめ

①体内時計を整えるために大切なものは
「太陽の光」と「食事（特に朝食）」です。

②朝食を抜く習慣は 健康に影響する ことが考えられる。

「肥満」・「血糖値急上昇」・「筋肉量低下」・「睡眠の質低下」など

③朝食時に 炭水化物 と たんぱく質 を揃えることが
体内時計を整えるのに効果的である。

④ 夜遅い 時間帯は、脂質代謝に関わる時計遺伝子のうち、
特にBmallの働きが高まりやすいため、
夜遅い食事は脂肪として 蓄積 されやすいと考えられます。

皆さんの元気を
支えるのは朝食から！

ご清聴
ありがとうございました

全国土木建築国民健康保険組合
大阪健康支援室
管理栄養士　井本めぐみ

工事部より

令和8年　第2回　オーナー研修

工事1部（主な工事種別：JR発注工事ほか）

JR工事・JV工事

駅舎
〔神戸建築工事所〕
武田尾駅

車両基地
〔大阪建築工事所〕
吹田総合車両所

耐震補強
〔大阪建築区〕
西九条駅上家耐震

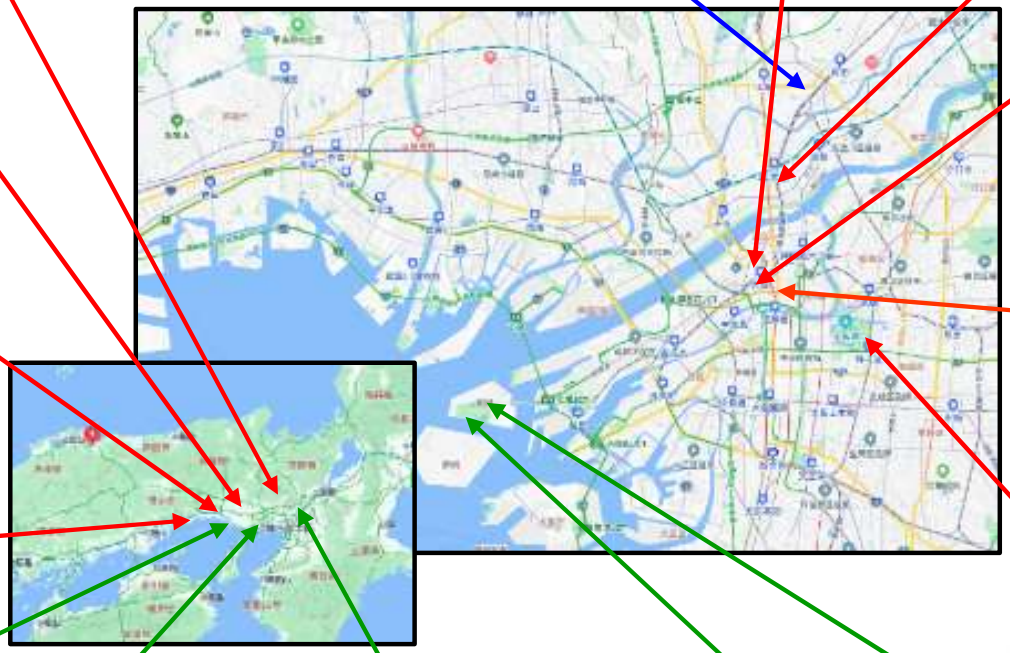
駅舎
〔うめきた工事所〕
新大阪駅

駅舎
〔神戸建築区〕
元町駅

駅舎
〔大阪建築区〕
大阪駅

駅舎
〔神戸建築区〕
曽根駅

駅舎
〔うめきた建築工事所〕
大阪駅西口



事務所ビル
〔神戸建築区〕
姫路駅

駅舎
〔大阪建築工事所〕
大阪城公園

病院
〔兵庫県〕
県立がん
センター

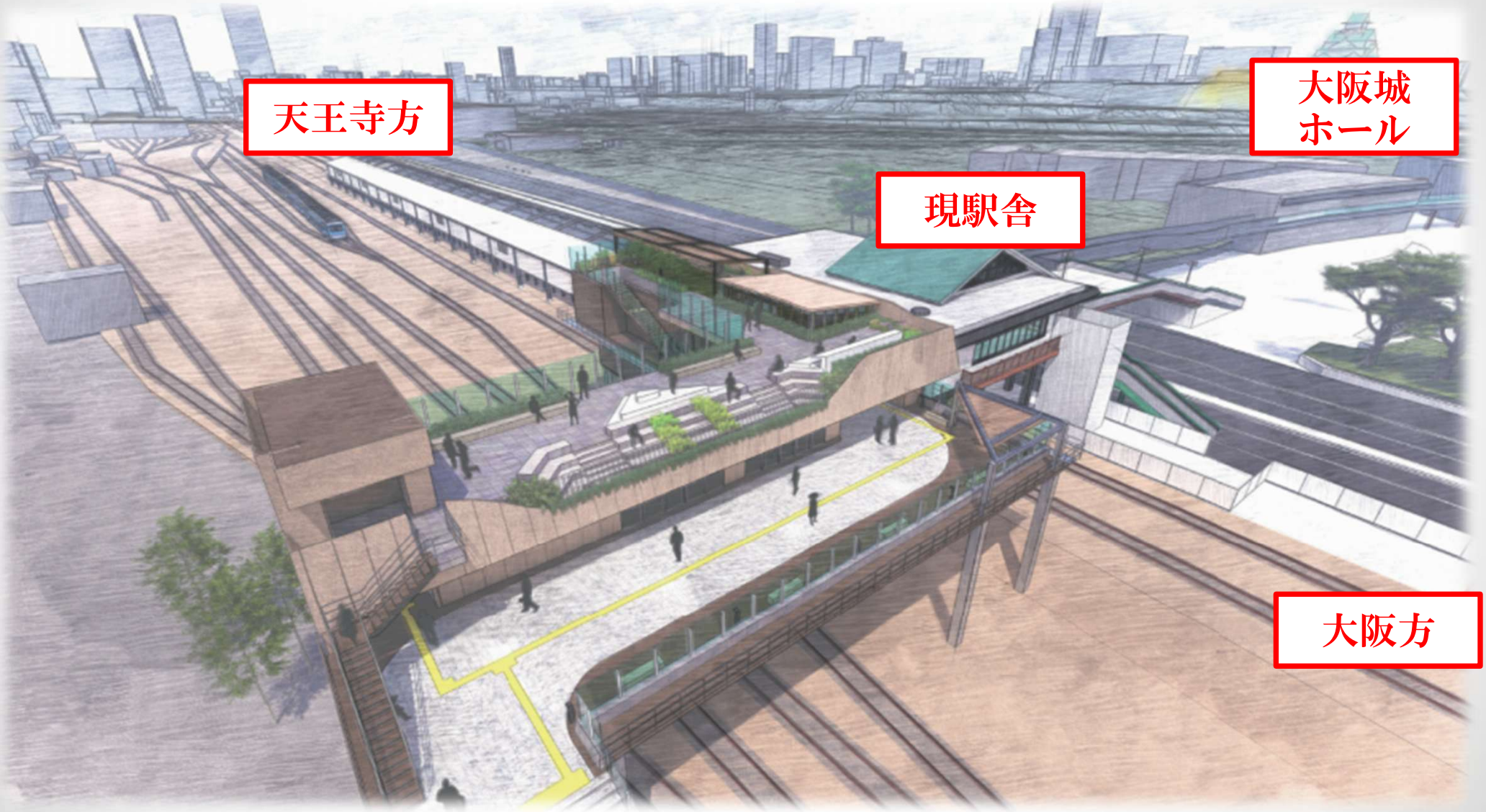
商業ビル
〔神戸建築工事所〕
三ノ宮駅ビル

駅舎
〔京都建築工事所〕
京都駅改良

複合施設
〔MGM大阪〕
大阪IR

大阪万博2025
〔万博協会〕
日本国際博覧会

大阪城公園駅接続デッキ新築他



曽根駅舎改良他

工事第2部　（主な工事種別：JR・メトロ・その他発注工事）

駅舎橋上化
向日町橋上駅新築
［京都建築工事所］

JR向日町駅再開発事業
（駅ビル棟）
［向日町駅周辺地区市街地再開発組合］

JR向日町駅再開発事業
（駐輪場棟）
［自転車駐輪センター］

ビル大規模改修
NESCO京阪神支店ビル改修他
［西日本電気システム］

ビル改修
JR西日本テクシア機械室棟新設他
［JR西日本テクシア］

駅大規模改修
西神・山手線板宿駅大規模改修
［神戸市交通局］

検車場構内改修
森之宮検車場保既存棟解体撤去
［大阪メトロ］

ビル新築
天王寺現業事務所新築他
［大阪建築区］

駅改良
山科駅外構内改良他
［京都建築工事所］

増改築・改修
京都倉庫1020号外3改修他
［京都建築区］

駅改良
稲荷駅西口新設
［京都建築区］

駅新築
奈良・郡山間八条北地区BL新設他
［大阪建築工事所］

（その他計画件名）

［京都建築区］
千代川駅自由通路・城陽駅BF
・園部駅EV老取　etc…
［大阪建築区］
東佐野駅BF　etc…
［JR西日本ビルサービス］
旧二条駅舎耐震補強　etc…

奈良・郡山間八条北地区BL新設他【(仮称)南奈良駅】

【工事概要】

高架駅の新設：JR関西線(奈良～郡山間)

- 階数：1階　(2階の旅客上家は確認申請対象外)
- 高さ　：13.14m(パラペット高さ)
- 敷地面積：2977.13㎡
- 建築面積：499.41㎡　(申請対象外525.59㎡)
- 延床面積：499.41㎡　(申請対象外1836.67㎡)
- 構造形式：RC造

奈良・郡山間八条北地区BL新設他【(仮称)南奈良駅】

イメージパース(外観)

イメージパース(外観)

イメージパース(コンコース)

イメージパース(ホーム)

奈良・郡山間八条北地区BL新設他【(仮称)南奈良駅】

全景

コンコース鉄骨工事

JR向日町駅再開発事業

全　景

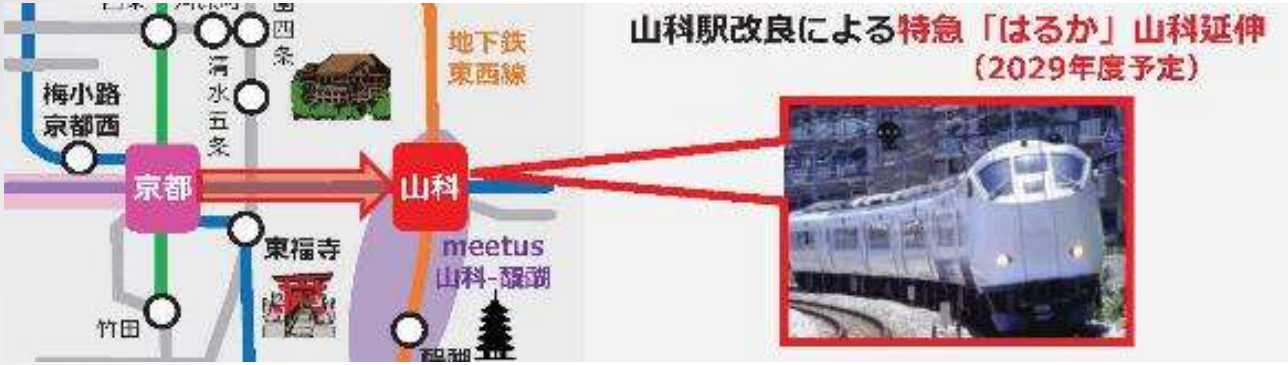
全　景

向日町橋上駅新築他

全　景（線路上空部）

全　景（西ﾔｰﾄﾞ）

山科駅外構内改良他工事



イメージパース（新設ホーム）

イメージパース（柵内コンコース）

イメージパース（柵内コンコース）

西神・山手線板宿駅大規模改修工事

イメージパース（コンコース）

現況写真（ホーム天井改修）

現況写真（ホーム対向壁改修）

現況写真（ホーム階段改修）

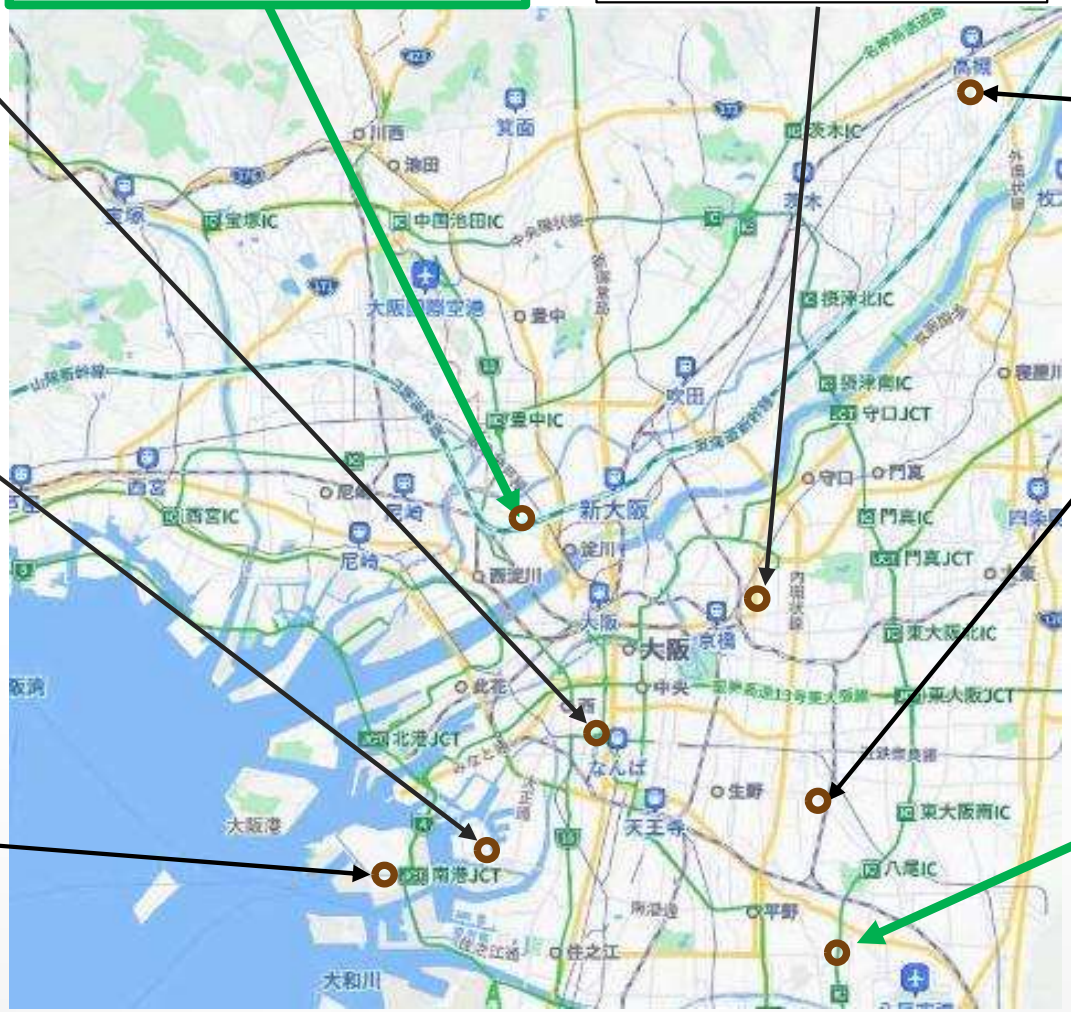
工事3部（主な工事種別：官公庁発注工事）

新築
〔大阪府〕
大阪府立新工業系高等学校（仮称）改築工事

増改築
〔近畿地方整局〕
城東税務署
増築等建築工事

解体撤去
〔関西高速鉄道〕
なにわ筋線に伴う建物撤去工事（南堀江）

新築
〔大阪府〕
大阪府高槻警察署新築工事



新築・解体
［大阪市市営住宅］
鶴町第６住宅２号館建設工事

新築
〔大阪府〕
大阪府立生野支援学校新築その他工事

解体撤去
〔大阪府警〕
大阪府警察住之江１待機宿舎撤去

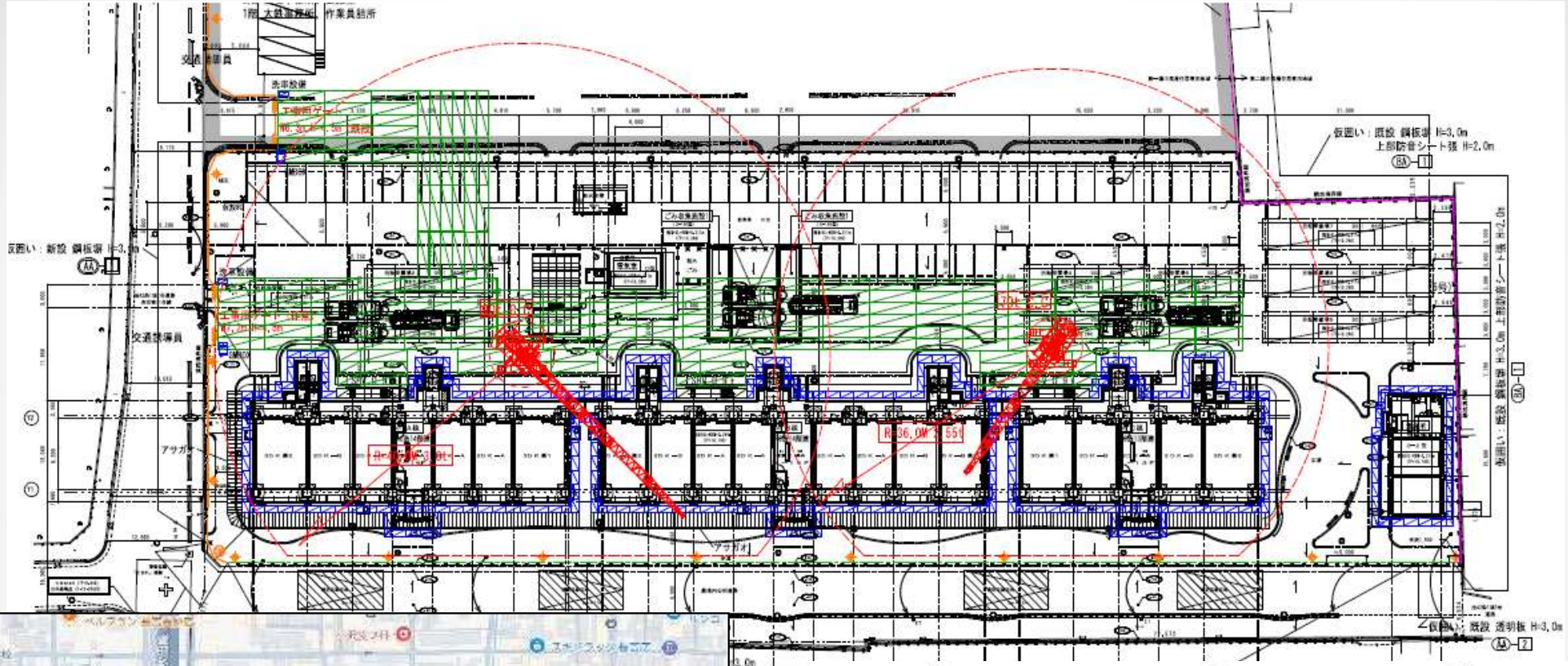
新築・解体
［大阪市市営住宅］
長吉長原北住宅1号館建設工事

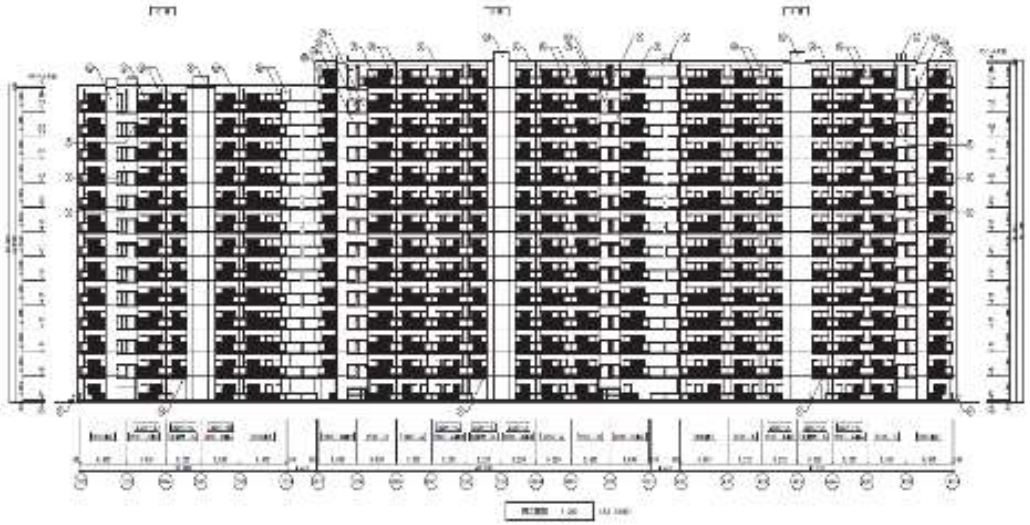
工事3部　現場一覧

【国交省　発注工事】	１．城東税務署増築等建築工事 ２．京都中京労働庁舎（仮称）建築工事　⇒
【大阪府　発注工事】	１．大阪府高槻警察署新築工事 ２．大阪府警察住之江１待機宿舎撤去工事 ３．大阪府立生野支援学校新築その他工事 ４．大阪府立新工業系高等学校（仮称）改築工事
【大阪市　発注工事】	１．鶴町第６住宅２号館建設工事 ２．長吉長原北住宅1号館建設工事
【明石市　発注工事】	１．西明石地域交流センター建設工事　⇒　工事4部
【その他諸官庁他】	１．建物撤去工事（なにわ筋線関連）（関西高速鉄道㈱） ２．もと住吉市民病院跡地に整備する新病院他建設工事 （大阪市他　⇒　鴻池・大鉄JV　サブ物件）
【上期竣工　現場　】	１．大阪府和泉警察署新築工事 ２．西喜連第5住宅8号館建設工事 ３．滋賀医科大学(医病)機能強化棟等新営その他工事 ４．西三国第2住宅1号館建設工事 ５．南部子ども相談センター分室建設工事

工事3部（大阪府立新工業系高等学校（仮称）改築工事）

工事3部（長吉長原北住宅1号館建設工事）





工事4部（主な工事種別：民間発注工事・官庁発注工事）

庁舎新築
〔国交省近畿地整〕

京都中京労働庁舎建築工事

分譲マンション
〔関電不動産開発〕

京都市左京区岡崎円勝寺町新築

分譲マンション
〔JR西不動産〕

東淀川区菅原PJ

分譲マンション
〔三井不動産〕

門真市幸福町計画

西明石PJ

再整備・ﾘﾆｭｰｱﾙ工事
〔JR西不動産〕

元町駅・ﾓﾄｺｰ再整備

分譲マンション
〔JR西不動産他〕

西明石駅南地区まちづくりﾏﾝｼｮﾝ分譲(西)

社宅新築
〔JR西不動産〕

西明石駅南地区まちづくりJR社宅事業

施設新築
〔明石市〕

西明石地域交流ｾﾝﾀｰicotto建設工事

京都中京労働庁舎(仮称)建築工事

2028年3月完了予定

京都市左京区岡崎円勝寺町新築工事

2028年12月完了予定

東淀川区菅原PJ

2028年10月完了予定

門真市幸福町計画

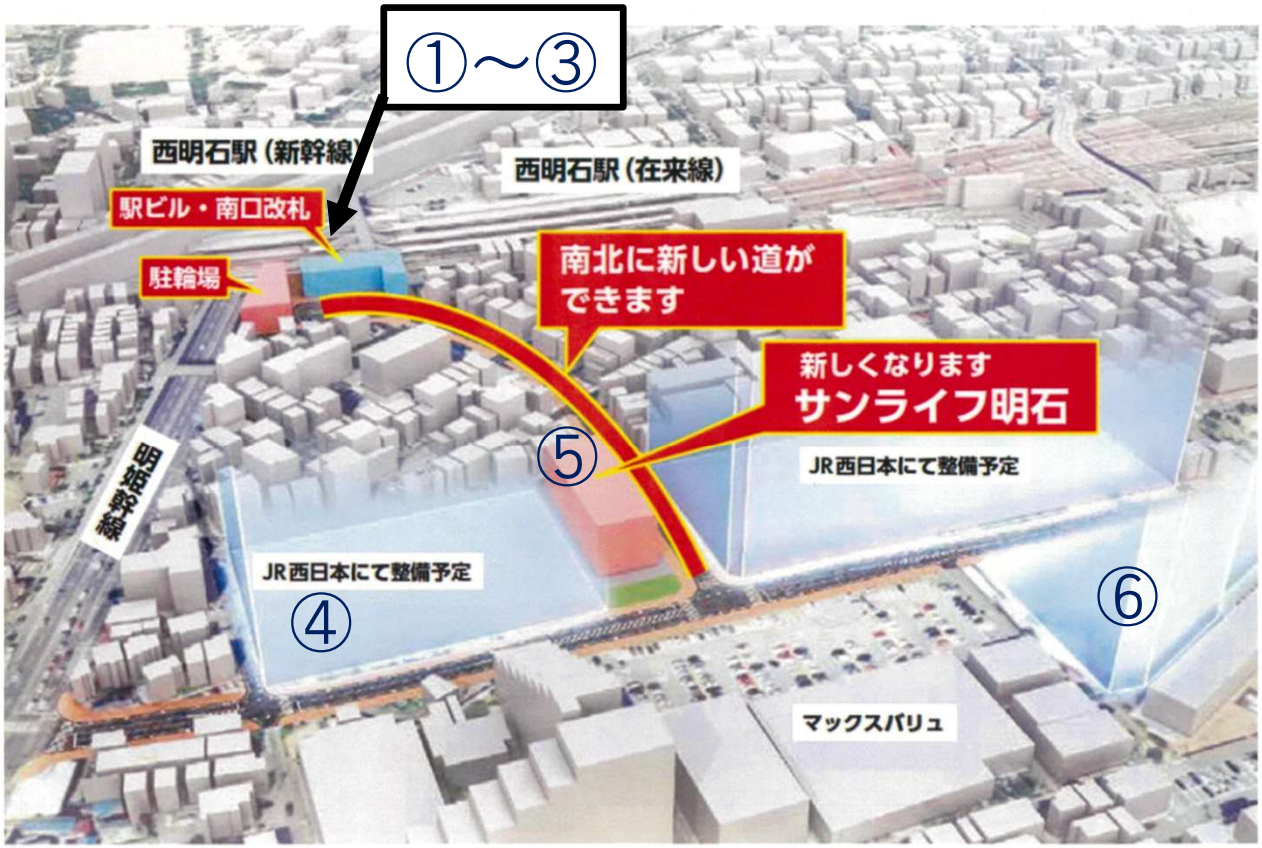
2029年1月完了予定

西明石PJ

①西明石駅南口ビル他

②西明石駅南
　自転車駐車場建設工事

③西明石線南
　　駅前広場整備工事



④西明石マンション分譲事業
　　（西敷地）新築工事

⑤西明石地域交流センター建設工事

⑥西明石JR社宅事業新築工事

西明石PJ

⑥西明石JR社宅事業新築工事
2027年3月完了予定

④西明石マンション分譲事業
（西敷地）新築工事
2027年8月完了予定

2027年5月完了予定
⑤西明石地域交流センター建設工事

工事5部（主な工事種別：民間発注工事）

事務所・工場
〔日清エンジニアリング〕
ノムラフーズ新社屋建設PJ新築

店舗新築
〔大黒天物産〕

ラ・ムー門真店新築

店舗新築
〔フジ〕
マルナカまんのう店新築
※香川県まんのう町

ノムラフーズ新社屋建設工事PJ新築

2027年4月完了予定

総務部より

協力会社様向け案内資料

改正建設業法に関する当社の対応について

令和８年10月

大鉄工業株式会社

協力会社のみなさまへ

平素より格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先にご案内しました通り、令和７年１２月に改正建設業法が全面施行されました。これは労働者の処遇改善が法制度上明確に位置付けられたもので、元請、下請を問わずすべての建設業者が遵守するものです。

この度、当社の具体的な対応を定めましたので以下の通りお知らせいたします。つきましては、内容をご確認の上、ご対応いただきますようお願いいたします。

今後とも、当社の事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

DAITETSU

１．工事下請契約約款の改正

工事下請契約約款を改正します。
（令和８年１１月１日）
主な改正内容は以下の通りです。

〇請負代金内訳書への材料費、労務費、法定福利費、建退共掛金、安全衛生経費の明示
〇コミットメント条項の新設
〇振込手数料は当社負担であることを明記
〇履行遅滞に関する条文整理
〇契約不適合期間の見直し

改正
第2条（請負代金内訳書及び工程表）乙は、設計図書に基づく請負代金内訳書、工事計算書及び工程表を作成し、工事契約締結後すみやかに甲に提出して、その承認をうける。 （２）請負代金内訳書には、材料費、労務費、法定福利費（建設工事に従事する者の健康保険料等の事業主負担額をいう。）、安全衛生経費（建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律（平成２８年法律第111号）第10条に規定する建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する経費をいう。）並びに建設業退職金共済契約（中小企業退職金共済法（昭和34年法律第160号）第2条第5項に規定する特定業種退職金共済契約のうち、建設業に係るものをいう。）に係る掛金を明示するものとする。
第２条の２（適正な労務費の確保等）　甲及び乙は、請負代金内訳書に明示される労務費が、労務費に関する基準（建設業法第34条第2項に基づき中央建設業審議会が勧告する基準をいう。以下同じ。）を踏まえた適正な労務費であることを確認する。 （２）甲は、当該の請負代金内訳書に明示された労務費を含む請負代金額を乙に支払わなければならない。 （３）乙は、次に掲げる事項を行わなければならない。 一 適正な賃金をその雇用する技能者に支払うものとすること。 二 労務費に関する基準を踏まえた適正な労務費を直接下請契約を締結する者（次号において「再下請負人」という。）に支払うものとすること。 三 再下請負人との間で、次に掲げる事項を約する契約を締結すること。 イ 再下請負人が適正な賃金をその雇用する技能者に支払うこと。 ロ 再下請負人が労務費に関する基準を踏まえた適正な労務費を当該再下請負人が直接下請契約を締結する者（ハにおいて「再々下請負人」という。）に支払うこと。 ハ 再下請負人が、再々下請負人との間で、工事下請負契約約款第２条の２に定める事項を含む契約を締結すること。 ニ 乙からの求めに応じて、イ及びロの支払並びにハの契約を締結したことに関する書面を提出すること。 （４）甲は、乙に対して、適正な労務費の確保等のためその他必要があると認められるときは、理由を付して、相当の期間を定めて、次に掲げる書面の提出を求めることができる。 一 前項第１号の支払に関する書面 二 前項第２号の支払に関する書面 三 前項第３号の契約を締結したことに関する書面
第53条（契約不適合責任期間）　甲は、~~引き渡された工事目的物に契約不適合があることを知った日から5年~~工事目的物の引き渡しを受けた日から２年が経過する日まで契約不適合を理由とした履行の追完の請求、損害賠償の請求、代金の減額の請求又は契約の解除（以下この条において「請求等」という。）をすることができる。 (2)　前項の規定にかかわらず、設備の機器本体等の契約不適合については、引渡しの時、甲が検査して遅滞なくその履行の追完を請求しなければ、乙は、その責任を負わない。ただし、当該検査において一般的な注意の下で発見できなかった契約不適合については、~~契約不適合があることを知った日から5年~~工事目的物の引き渡しを受けた日から１年が経過する日まで請求等をすることができる。

DAITETSU

２．工事下請基本契約の再締結

　工事下請契約約款の改正に合わせて工事下請基本契約書を改正、再締結いたします。
なお、今回再締結先の整理を行います。
　基本契約を再締結しないこととなる場合は、必要の都度、注文書による個別契約を行います。

DAITETSU

3．材料費・労務費等内訳書の制定

材料費・労務費等内訳書を当社あての見積書に添付していただくこととします。

（様式14-3）　　日付 ＿＿＿＿＿＿

材料費・労務費等内訳書

大鉄工業株式会社　御中

見積書合計金額　　円　　会社名

工事件名　　見積内容

見積書に本内訳書を添付して提出してください
また作成にあたっては「労務費に関する基準ポータルサイト」をご参照ください　https://roumuhi.mlit.go.jp/
（別紙03）専門工事業者向け「書き方ガイド」　https://roumuhi.mlit.go.jp/labor_cost_standard/about/concept

見積書合計金額のうち、建設業法第20条第1項等により、見積書において特に内訳明示することとされている経費

経費		摘　　要	金　額（税抜）	備　考
1	材料費	工事の施工に直接使用される材料の調達費用		
2	労務費	現場の技能労働者の賃金の原資に相当する部分を指し、法定福利費（事業主負担分）等は含まれない		
3	法定福利費（事業主負担分）	健康保険料、介護保険料、厚生年金保険料、子ども・子育て拠出金、雇用保険料のうち、現場労働者の事業主負担分		
4	建退共掛金	建退共掛金は発注者や元下請事業者が加入事業者である場合、下記のとおり記入する 1. 発注者等が証紙等交付業務を行う場合、金額欄に必要金額を計上 2. 元請が証紙等交付業務を行う場合、金額欄に0円と記入 3. その他退職金制度を利用している場合、金額欄に0円と記入（この場合諸経費に計上されているものとして取り扱う）		
5	安全衛生経費	労働安全衛生法等に基づく労働災害防止策に必要な経費を計上する ※安全衛生経費は労務費等と一部重複することがある 例：保護帽、墜落制止用器具、安全靴等の保護具や空調服等、安全衛生管理体制、安全衛生教育、技能講習、健康診断等		
合計			0	

※見積書合計金額には、建設外の費用（諸経費等）も含まれます。また、安全衛生経費は労務費等と一部重複することがあります。
このため、見積書合計金額と上記1～5の合計は一致しません。

制定：令和8年10月1日、標準様式

DAITETSU

４．「建設技能者を大切にする企業の自主宣言」の実施

建設技能者を大切にする企業の自主宣言

当社は、建設産業の担い手確保のため、以下のように建設技能者の処遇改善に向けて取り組むことを宣言します。

（１．労務費確保・賃金支払い等のための取組）

■自社様式の見積書については、労務費、材料費等の内訳を明示した見積書を作成する。

■下請事業者から提出される労務費、材料費等の内訳が明示された見積書の内容を考慮・尊重する。

・下請事業者から提出される労務費、材料費等の内訳が明示された見積書について根拠なく値引きを行わない取り扱いを社内に通知し徹底する。

■技能者の適切な処遇を確保するための取組を行う。

・工事現場毎に適した熱中症対策を導入する。

■担い手の育成取組を行う。

・自社の担い手に対する取組として、資格取得のための資金の補助等を実施。

■国が建設工事に従事する者の適正な処遇の確保等を図るために行う調査に協力する。

（２．建設キャリアアップシステムの活用）

■CCUS を利用する技能者が就業履歴を蓄積できるよう、必要な環境整備に取り組む。

・元請として受注した工事現場にカードリーダー等就業履歴を蓄積できる機器を設置し、設置した現場において、少なくとも履歴蓄積を1件以上行うこと。

（３．宣言企業との取引優先）

■取引先の選定に当たり、宣言を行っていることを考慮する。

・見積依頼書に『「建設技能者を大切にする企業の自主宣言」の取組開始企業である場合は、その旨を記載すること。選定条件の一つとして考慮する。』と追記する。

（その他）

項目	具体的な取組内容
処遇改善	男性の育児休業など育児支援の充実を図ること
労働安全衛生	安全確保のため必要な設備品等を支給すること
戦略的広報・若者育成	採用イベント（現場見学会、インターンシップ等）を実施すること

宣言日　2026年3月6日
宣言有効期間　2026年3月6日～
取組開始日　2026年10月1日
企業名　大鉄工業（株）
代表者名　春名　幸一

※取組開始日は、本宣言に記載されている複数の取組のうち最も開始が遅い日付を示している。
また、宣言日から1年以内で設定が可能な日付である。

DAITETSU

５．協力会社のみなさまにご対応いただきたいこと

①基本契約書の再締結

●基本契約の再締結先には、新しい基本契約書を令和８年９月下旬から発送いたしますので必要書類を１０月末日までにご返送いただきますようお願いいたします。

②見積書への「材料費・労務費等内訳書」の添付

●当社あての見積書には、「材料費・労務費等内訳書」を添付し、材料費、労務費、法定福利費、建退共掛金、安全衛生経費を明示してください。
●記入にあたっては「労務費に関する基準ポータルサイト」掲載資料を参考にしてください。
●設計内容が定まっていない場合の概算見積等、上記内訳明示を求めない場合もございます。詳細は見積依頼箇所の指示に従ってください。

DAITETSU

５．協力会社のみなさまにご対応いただきたいこと

③自主宣言企業である場合はその旨の記載

●貴社が「建設技能者を大切にする企業の自主宣言制度」の宣言企業である場合は、その旨見積書に記載していただきますようお願いいたします。

④建設キャリアアップシステムの活用

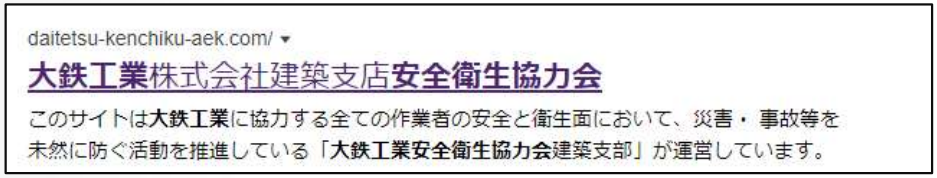
●事業者、技能者の加入促進をお願いします。
●現場入場の際はカード、顔認証等による就業履歴の登録を実施してください。
●詳細型カードでの技能者登録及び能力評価の申請を実施願います。

DAITETSU

安全衛生協力会より

曽我建築支部長

安全衛生協力会　ホームページ



会員専用

ユーザー名

daitetsu

パスワード

MgWF4brT

伝達事項を協力会、及び建築支店の各部門毎に整理しています。
又、それぞれに『お知らせ・各種ダウンロード・書類ストック』の項目に分けております。
本日の資料もここにアップ致します。

協力会パトロールの実施状況をこの場所にてお伝え致します。

各種投稿フォーム　一覧 >

会員の皆様からのご意見や安全標語の投稿はこちら

募集中

期限なし

協力会へのご意見・お問い合わせ

投稿フォームです。安全標語の募集や、WEB開催時の協力会総会の評決など、このフォームを活用しています。

ここで、会員の皆様へお願いです

安全標語の募集を行います。
今回も頂いた全ての標語をこのホームページにアップ致します。
又、その中から選りすぐりの16点くらいをポスターにして各作業所に掲示して頂きます。

全ての標語をHPにアップします。

これはいい！という作品をポスターにします。

応募者名はイニシャルにします。
作品の後に会社名と氏名とイニシャルを添えて応募して下さい。

投稿期日
11月9日(月)
といたします。

テーマ：『年末年始の安全
衛生に関わる内容』

ユーモアあり、感動ありの標語を投稿してください。

令和8年　第2回　オーナー研修

この夏に皆さんから応募
してもらった川柳
ベスト15のポスターです！

たくさんのご応募ありが
とうございました！！

その中でも
選りすぐりの３作品が
この３つ！！

令和8年　第2回　オーナー研修

汗をかくのは仕事だけ
ヒヤ汗かかない安全作業　今日もみんなでゼロ災害
東洋スレート㈱T・S

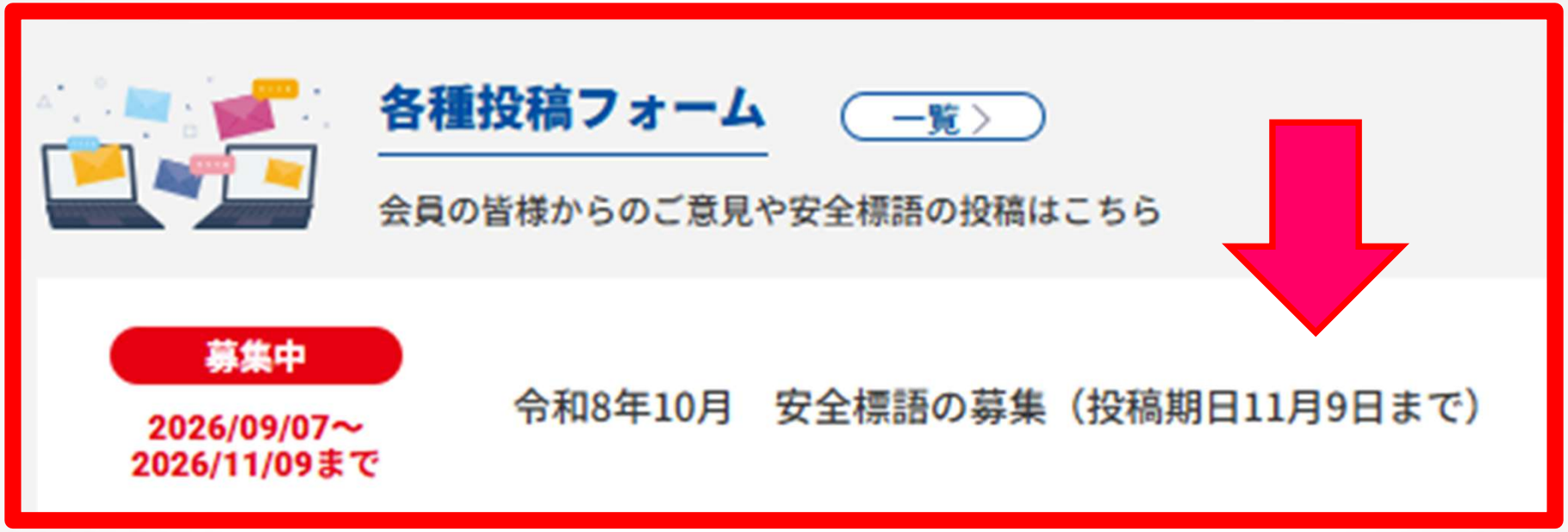
安全の意識高める
声掛け職場　1人の声がみんなを守る
㈱竹内K・E

「休ませて」言い合えるのが
良い現場　無理なガッツは　事故のもと
龍建設工業㈱工事部T・Y

優秀作品３点の標語をこのあと表彰したいと思います。

おめでとうございます！！

標語の投稿場所



投稿期日　11月9日（月）中

会員専用

ユーザー名　daitetsu

パスワード　MgWF4brT

安全衛生協力会　建築支部からの
ご案内は以上です。
皆様、下期も宜しくお願いいたします。

ご安全に！

協力会社表彰

㈱アースクリエイト　様
㈱姫路メタルアート　様
㈱ミナミ工業　様
三好建設㈱　様
タイヘイ建築㈱　様

2026年夏　川柳表彰

龍建設㈱
　　吉倉　卓司　様
㈱竹内
　　遠藤　紅樹　様
東洋スレート㈱
　　下左近　大志　様

閉会の挨拶

長谷川副支店長

スローガンの唱和

お席を立って、
垂れ幕に注目してください

「ゼロ災でいこう
ヨシ！」